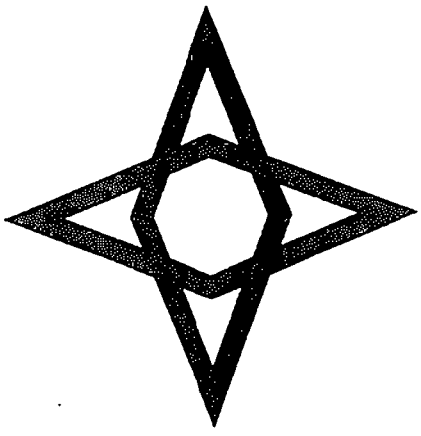
平成３１年度

当 初 予 算（案）の 概 要

～　歴史と未来につながる
盛岡に暮らす心地よさ　実感予算　～



平成３１年２月

盛　岡　市

目　　次

1　平成31年度当初予算編成の基本的な考え方 ・・・・・・・・・・・・ 1
(1) 本市の置かれている状況 ・・・・・・・・・・・・ 1
(2) 予算編成の基本的な考え方 ・・・・・・・・・・・・ 2

2　予算の規模 ・・・・・・・・・・・・ 3
(1) 一般会計 ・・・・・・・・・・・・ 3
(2) 特別会計 ・・・・・・・・・・・・ 4
(3) 企業会計 ・・・・・・・・・・・・ 5

3　一般会計予算の概要 ・・・・・・・・・・・・ 6
(1) 歳入の状況 ・・・・・・・・・・・・ 6
概要／市税／譲与税・交付金／地方交付税
／国庫・県支出金／市債
(2) 歳出の状況 ・・・・・・・・・・・・ 10
概要／人件費／扶助費／公債費／普通建設事業費
／その他
(3) 基金の状況 ・・・・・・・・・・・・ 14
(4) 市債残高見込 ・・・・・・・・・・・・ 15

4　重点的に取組む施策（戦略プロジェクト） ・・・・・・・・・・・・ 16
(1) 「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト ・・・・・・・・・・・・ 16
(2) みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト ・・・・・・・・・・・・ 20
(3) 2020あつまる・つながるまちプロジェクト ・・・・・・・・・・・・ 25

5　主な事業 ・・・・・・・・・・・・ 29
(1) 人がいきいきと暮らすまちづくり ・・・・・・・・・・・・ 29
(2) 盛岡の魅力があふれるまちづくり ・・・・・・・・・・・・ 35
(3) 人を育み未来につなぐまちづくり ・・・・・・・・・・・・ 37
(4) 人が集い活力を生むまちづくり ・・・・・・・・・・・・ 39
(5) 自治体経営の取組 ・・・・・・・・・・・・ 45
(6) 公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等 ・・・・・・・・・・・・ 46

1　平成31年度当初予算編成の基本的な考え方

(1) 本市の置かれている状況

○ 国及び県内の景気動向

平成31年1月の月例経済報告において，13か月連続で「景気は、緩やかに回復している」と基調判断されました。ただし，先行きについては，「緩やかな回復が続くことが期待される」一方で，「通商問題の動向が世界経済に与える影響や，中国経済の先行きなど海外経済の不確実性，金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある」など，景気動向の厳しさの可能性が示されています。

県内の景気については，平成31年1月の県内経済情勢報告によると，前回（平成30年10月）と同様に引き続き「県内経済は、緩やかに回復しつつある」とされ，生産活動の緩やかな持ち直しなどにより，国の動向と歩調を合わせた状況にあることがうかがえます。

○ 国の地方財政計画

平成31年2月に国が示した平成31年度地方財政計画(※1)では，通常収支に係る全体規模が歳出の一般行政経費の補助分の伸びなどにより，3.1%の増とされました。また，自治体が自由に使える一般財源総額については，平成30年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2018」において，「2018年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保する」とされたところですが，地方税の1.9%の増や地方交付税の1.1%の増により，臨時財政対策債の減はあるものの総額では1.0%の増と，平成30年度を上回る水準が確保された内容となっています。

○ 盛岡市の財政見通し等

予算編成に当たって行った平成31年度の財政見通しにおいては，歳入では，緩やかな景気回復基調に伴う法人市民税法人税割の増加や固定資産税の評価替えの終了に伴う増加が見込め，また，地方交付税についても，合併に係る特例措置の更なる縮減が行われるものの，国の地方交付税総額の伸びなどから増加と見込まれたところです。一方，歳出では，認定こども園等運営費給付事業など社会保障関係経費の増加により，歳入歳出の差引による一般財源の総計において，収支不足が見込まれたところです。

また，今後の見通しとして，引き続き社会保障関係経費の増加，公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の実施や野球場の整備などによる建設事業費の増加のほか，国の「骨太の方針2018」において，歳出改革等の具体的な方向性として，広域化・共同化の取組みの推進や改革努力等に応じた地方交付税の配分の強化，地方財政計画と決算との対応関係の「見える化」など事業効果の検証など，より実効性のある取組が求められていることなどを踏まえると，今後も厳しい財政状況が続くことが見込まれるところです。

※1）「地方財政計画」とは，毎年度，国が作成する地方公共団体全体の歳入歳出の見込みで，地方公共団体の財政運営の指針となるものです。

(2) 予算編成の基本的な考え方

平成 31 年度の当初予算編成に当たっては，将来に渡って安定的な財政運営を図りつつ，総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き　世界につながるまち盛岡」を実現するため，より精度の高い予算調整を通じて，限られた財源の有効活用を最大限図りながら，市民生活に必要なサービス水準の充実とともに，戦略プロジェクト事業を含む総合計画の各種施策を推進する事業経費の予算化を図ることとしました。その上で，あらかじめ「予算編成方針」として，具体的に次の方針を示し，編成作業を進めました。

① 総合査定方式による予算編成

限られた財源を有効に活用するため，より精度の高い予算見積及び調整を図るために，平成 30 年度に引き続き「総合査定方式」による予算編成を行うこととし，次に掲げる「性質別による経費の再分類化」と，各々の経費毎に予算要求及び調整を行います。

- 経常的経費：毎年度経常的に支出する経費
- 行政推進経費：他の経費に含まれないもので，市民生活向上に結び付く経費
- 計画推進経費：総合計画の推進に必要な経費，新規事業や拡充事業に係る経費等

② 総合計画の推進

市民の誰もがいきいきと暮らし，盛岡のまちに誇りを持てるような都市の実現に向けて，総合計画実施計画や戦略プロジェクト事業等の市が抱える喫緊の課題に対応する計画の事業を優先的に実施することとします。

③ 必要経費の精査の徹底

予算要求に当たって必要額を見積もる際，平成 29 年度決算や平成 30 年度決算見込みの状況を踏まえて事業内容を十分に精査するとともに，市民の声や現場の声を生かすことができるよう各部等の長が予算編成に責任を持って，市民視点及びコスト意識を持ち主体的に事業の見直しや改善を推進します。

④ 歳入の確保

市税及び税外収入の適正な賦課，収納率の向上に努めることはもとより，安定的な財政運営を行うには，国庫・県補助金等を積極的に活用するなど，事業構築に当たって歳入の確保を念頭に置くように努めることとします。

⑤ 歳出の削減

限られた財源の重点的かつ効果的な活用を図る必要があることから，事業目的が達成されたものや事業効果が低いと判断される既存事業は，積極的に廃止又は縮小を行い，事務事業の再構築（スクラップ＆ビルド）を図ることとします。

⑥ 国・県の施策動向への対応

地方行財政に関する制度の見直しや，国が「基本方針 2018」及び「未来投資戦略 2018」等を踏まえた諸課題に対応するため措置する「新しい日本のための優先課題推進枠」等をはじめとした国や県の施策動向等を的確に把握し，適切な対応を図ります。

2　予算の規模

	平成31年度当初予算額 ①	平成30年度当初予算額②	増減率①／②
一般会計	111,530,000千円	110,640,000千円	0.8%
特別会計	56,345,073千円	56,001,465千円	0.6%
企業会計	30,302,059千円	30,145,531千円	0.5%
全会計合計	198,177,132千円	196,786,996千円	0.7%

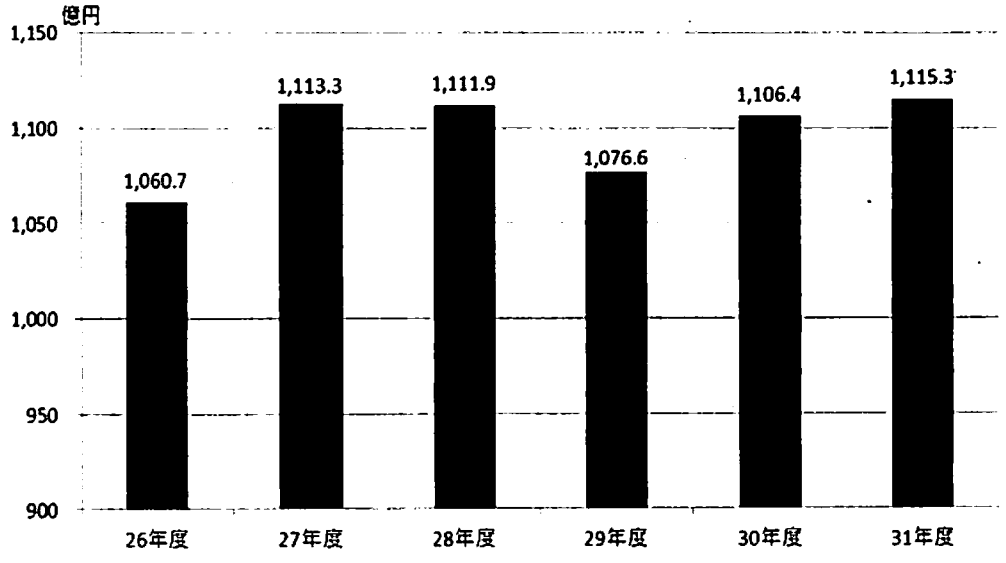
※ 企業会計の予算額については，収益的支出と資本的支出の予算額の合算額を記載しています。

(1) 一般会計

平成31年度当初予算額は，子ども・子育て事業や障がい者の自立支援事業など，社会保障関係経費が昨年度に引き続き増加するなかで，公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る大規模改修工事を平準化したものの，総額では前年度当初予算と比較して，8億9,000万円（0.8%）増の1,115億3,000万円となりました。これは，10年連続で1,000億円を超えるとともに，過去最高の予算規模となっています。

※ 一般会計予算の概要については，5ページ以降に記載しています。

〈予算規模の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は，百万円の単位で四捨五入しているため，実際の予算額と異なる場合があります。

〈予算の増減率の推移（当初予算ベース）〉　（単位：%）

年度		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
歳入歳出予算増減率	盛岡市	2.6	5.0	△0.1	△3.2	2.8	0.8
	地方財政計画	1.8	2.3	0.6	1.0	0.3	3.1

※ 地方財政計画の増減率は，通常分のものになります（震災対応分は含んでいません）。

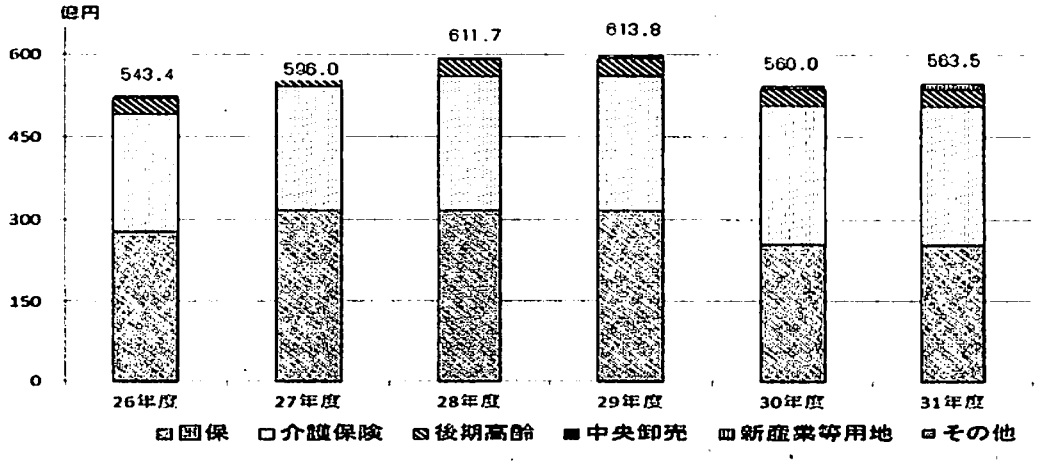
(2) 特別会計

国民健康保険費特別会計において，保険給付費の増はあるものの，県への納付金が減額となる見込みであるとともに，介護保険費特別会計においては介護予防事業費の減額が見込まれたところです。一方で新産業等用地整備事業を円滑に進めるため，新たに，新産業等用地整備事業費特別会計を設置したことによって４億9,581万１千円の皆増となったことなどにより，特別会計11会計の合計では，前年度当初予算と比較して，３億4,360万８千円(0.6%)増の563億4,507万３千円となりました。

〈特別会計予算総額の比較（当初予算ベース）〉　　（単位：千円）

	平成31年度予算額	平成30年度予算額	比較増減	増減率
公設浄化槽事業費	9,382	8,843	539	6.1%
農業集落排水事業費	491,666	529,030	△37,364	△7.1%
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	197,818	203,725	△5,907	△2.9%
国民健康保険費	25,430,169	25,511,387	△81,218	△0.3%
介護保険費	25,293,138	25,356,174	△63,036	△0.2%
後期高齢者医療費	3,101,945	3,066,980	34,965	1.1%
中央卸売市場費	1,307,816	1,308,923	△1,107	△0.1%
新産業等用地整備事業費	495,811	0	495,811	皆増
土地取得事業費	13,947	13,022	925	7.1%
東中野財産区	2,677	2,677	0	0.0%
東中野，東安庭，門財産区	704	704	0	0.0%
合　　計	56,345,073	56,001,465	343,608	0.6%

〈特別会計予算総額の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は，百万円の単位で四捨五入しているため，実際の予算額と異なる場合があります。

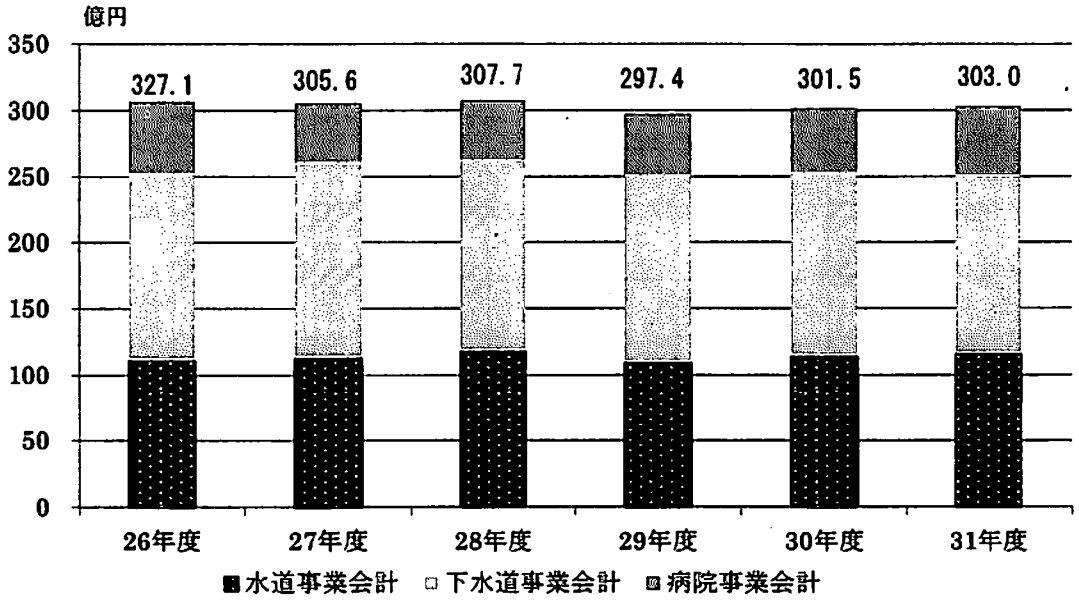
(3) 企業会計

病院事業会計の収益的支出予算において，薬品費及び診療材料費等の増額や資本的支出予算における電子カルテの更新等による建設改良費が増額となったことなどにより，企業会計３会計における各々の収益的支出予算額と資本的支出予算額の合計でも，前年度当初予算との比較で１億5,652万８千円（0.5%）増の，303億205万９千円となりました。

〈企業会計支出予算額（合計）の比較（当初予算ベース）〉　（単位：千円）

		平成31年度予算額	平成30年度予算額	比較増減	増減率
水道事業	収益的支出	6,186,080	5,996,848	189,232	3.2%
	資本的支出	5,377,835	5,398,528	△20,693	△0.4%
	支出計	11,563,915	11,395,376	168,539	1.5%
下水道事業	収益的支出	8,008,178	7,917,375	90,803	1.1%
	資本的支出	5,532,146	6,005,042	△472,896	△7.9%
	支出計	13,540,324	13,922,417	△382,093	△2.7%
病院事業	収益的支出	4,414,319	4,209,153	205,166	4.9%
	資本的支出	783,501	618,585	164,916	26.7%
	支出計	5,197,820	4,827,738	370,082	7.7%
合計	収益的支出	18,608,577	18,123,376	485,201	2.7%
	資本的支出	11,693,482	12,022,155	△328,673	△2.7%
	支出計	30,302,059	30,145,531	156,528	0.5%

〈企業会計支出予算額（合計）の推移（当初予算ベース）〉



※ 各年度の予算額は，百万円の単位で四捨五入しているため，実際の予算額と異なる場合があります。

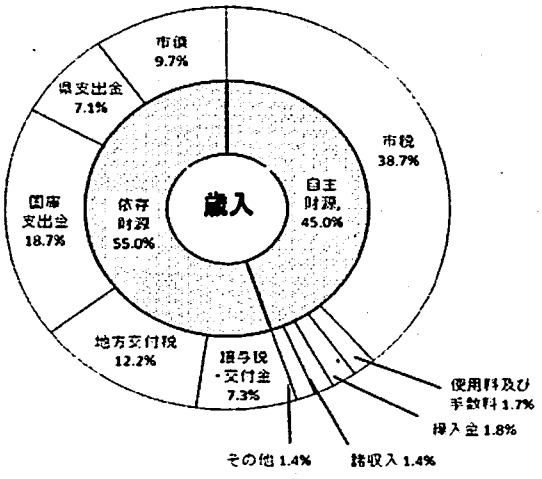
3　一般会計予算の概要

(1) 歳入の状況

歳入全体では，市税等の自主財源(※2)については，市税は7億 2,793 万7千円の増額が見込まれますが，基金からの繰入金の減額などにより，前年度当初予算と比較して，2億564万1千円，0.4%の減となる見込みです。なお，歳入全体に占める自主財源の割合は，前年度当初予算と比較して，0.6ポイント減の45.0%となっています。

また，依存財源(※3)については，市債は減額が見込まれるものの，地方交付税や国庫支出金などが増額と見込まれることから，10億9,564万1千円，1.8%の増となる見込みです。

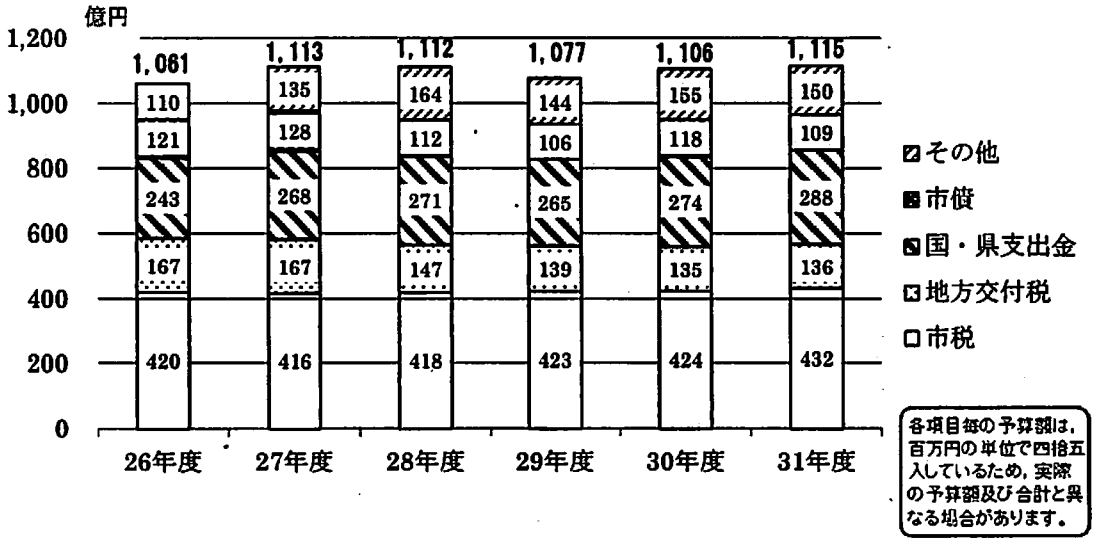
〈31年度歳入予算の構成〉



（単位：百万円）

市税	43,156
使用料及び手数料	1,855
繰入金	2,043
諸収入	1,578
その他	1,545
自主財源　計	50,177
譲与税・交付金	8,056
地方交付税	13,644
国庫支出金	20,887
県支出金	7,921
市債	10,845
依存財源　計	61,353
合計	111,530

〈歳入項目毎の推移（当初予算ベース）〉



各項目毎の予算額は，百万円の単位で四捨五入しているため，実際の予算額及び合計と異なる場合があります。

※2）自主財源：市税や市施設の利用料などのように，市が自主的に徴収できる財源をいいます。

※3）依存財源：地方交付税，国や県の交付金などのように，一定の額を交付されたり，割り当てられる財源をいいます。

① 市税　431億5,566万4千円（30年度　424億2,772万7千円）

市税収入は，市民税では，個人市民税の減のほか，企業業績の好調等による法人市民税法人税割の増収や，税率の引上げに伴うたばこ税の増収を見込んだほか，固定資産税については，平成30年度に3年に1度の評価替えに伴い減収となった家屋課税に係る増額を見込んだところです。その結果，市税総額では対前年度比で7億2,793万7千円，1.7%の増収となる見通しとなりました。

〈主要税目毎の収入見込額〉　（単位：千円）

	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	増減額	増減率
個人市民税	16,625,115	16,729,175	△104,060	△0.6%
法人市民税	4,740,493	4,274,215	466,278	10.9%
固定資産税	16,788,068	16,586,454	201,614	1.2%
軽自動車税	652,743	616,836	35,907	5.8%
市たばこ税	1,982,076	1,886,783	95,293	5.1%
入湯税	52,718	53,558	△840	△1.6%
都市計画税	2,115,212	2,078,093	37,119	1.8%
その他	199,239	202,613	△3,374	△1.7%
計	43,155,664	42,427,727	727,937	1.7%

② 譲与税・交付金　80億5,563万3千円（30年度　76億520万6千円）

平成30年度の決算見込額等をもとに，総務省から示される地方財政計画の内容等を勘案して推計した結果，地方消費税交付金については増額が見込まれるほか，地方譲与税として森林環境譲与税の創設，自動車取得税交付金として環境性能割交付金の創設及び地方特例交付金において消費税増税に併せて実施される保育料無償化の財源として子ども・子育て支援臨時交付金2億9,402万7千円が交付されることなどから，対前年度比で4億5,042万7千円，5.9%の増となる見通しです。

〈主な項目毎の収入見込額〉　（単位：千円）

	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	増減額	増減率
地方譲与税	890,070	924,400	△34,330	△3.7%
利子割交付金	68,665	60,379	8,286	13.7%
配当割交付金	97,079	101,621	△4,542	△4.5%
地方消費税交付金	6,217,377	6,025,588	191,789	3.2%
自動車取得税交付金	83,386	149,968	△66,582	△44.4%
環境性能割交付金	26,712	—	26,712	皆増
地方特例交付金	508,482	158,706	349,776	220.4%
その他	163,862	184,544	△20,682	△11.2%
計	8,055,633	7,605,206	450,427	5.9%

③ 地方交付税　136億4,386万4千円（30年度　135億641万2千円）

地方交付税は，総務省から示される地方財政計画の内容や本市の税収見込み，過年度の交付状況等を勘案して推計した結果，普通交付税と特別交付税を合わせた総額で，対前年度比で1億3,745万2千円，1.0%の増となる見通しです。

なお，交付税の代替財源であり，後年度に元利償還金が交付税措置されることから，実質的に普通交付税に含まれる臨時財政対策債を加えた額では，前年度比で3億6,220万8千円，2.0%の減となる見通しです。

〈地方交付税の交付見込額〉　（単位：千円）

	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	増減額	増減率
地方交付税総額	13,643,864	13,506,412	137,452	1.0%
普通交付税	12,283,728	12,226,440	57,288	0.5%
特別交付税	1,360,136	1,279,972	80,164	6.3%
臨時財政対策債	4,143,781	4,643,441	△499,660	△10.8%
計	17,787,645	18,149,853	△362,208	△2.0%

④ 国庫・県支出金　288億774万5千円（30年度　273億7,722万3千円）

扶助費に対する負担金の増額が見込まれるほか，プレミアム付商品券補助金（事務費，事業費）の増などがあり，農業設備に対する県補助金の減などが見込まれるものの，国庫支出金と県支出金の合計額では，対前年度比で14億3,052万2千円，5.2%の増となる見通しです。

〈国庫・県支出金の交付見込額〉　（単位：千円）

	平成31年度 当初予算額	平成30年度 当初予算額	増減額	増減率
国庫支出金　計	20,887,085	19,944,058	943,027	4.7%
扶助費分	15,810,126	15,063,257	746,869	5.0%
普通建設事業分	3,757,018	3,938,759	△181,741	△4.6%
その他分	1,319,941	942,042	377,899	40.1%
県支出金　計	7,920,660	7,433,165	487,495	6.6%
扶助費分	4,618,179	4,261,880	356,299	8.4%
普通建設事業分	760,788	469,642	291,146	62.0%
その他分	2,541,693	2,701,643	△159,950	△5.9%
計	28,807,745	27,377,223	1,430,522	5.2%

【増減額が大きい主な項目（国庫支出金）】　※（）内の数字は対前年度増減額

- 子どものための教育・保育給付費負担金　3,407,102千円（521,694千円増）
- プレミアム付商品券補助金（事務費，事業費）　386,796千円（386,796千円増～皆増）
- 児童扶養手当負担金　514,933千円（113,031千円増）
- 障がい者自立支援事業費負担金　2,647,439千円（75,111千円増）
- 保育所等整備交付金・　241,610千円（△380,890千円）
- 児童手当負担金　2,897,723千円（△83,091千円）
- 扶助費等負担金（生活・医療・介護）　5,424,654千円（△3,620千円）

【増減額が大きい主な項目（県支出金）】

- 子育て支援対策臨時特例事業費補助金　309,320千円（309,320千円増～皆増）
- 子どものための教育・保育給付費負担金　1,703,549千円（260,845千円増）
- 選挙負担金（県知事選挙等）　164,573千円（164,573千円増～皆増）
- 都市基盤河川南川改修事業費補助金　194,000千円（49,000千円増）
- 地域密着型サービス施設等整備事業費補助金　64,000千円（△64,000千円）
- 産地パワーアップ事業費補助金　27,409千円（△348,635千円）

⑤ 市債　108億4,528万1千円（30年度　117億6,804万1千円）

市債発行額は，臨時財政対策債が4億9,966万円，10.8%の減となるとともに，公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく大規模改修工事費が平成30年度より減額となったことから，前年度比で9億2,276万円，7.8%の減となる見通しです。

なお，今後においても限りのある一般財源(※4)の負担を極力抑えながらも，計画に沿った事業の実施を図るために，国が公共施設等の適正管理に係る財政措置として拡充を進めている「公共施設等適正管理推進事業債」などの地方交付税措置のある地方債を活用して財源調整を進めることとしています。

<市債の発行見込額及び市債依存度>　（単位：千円）

	平成31年度当初予算額	平成30年度当初予算額	増減額	増減率
市債合計（A）	10,845,281	11,768,041	△922,760	△7.8%
臨時財政対策債	4,143,781	4,643,441	△499,660	△10.8%
その他（事業債）	6,701,500	7,124,600	△423,100	△5.9%
歳入合計（B）	111,530,000	110,640,000	890,000	0.8%
市債依存度（A/B）	9.7%	10.6%	（0.9ポイント減）	
臨時財政対策債を除く	6.0%	6.4%	（0.4ポイント減）	

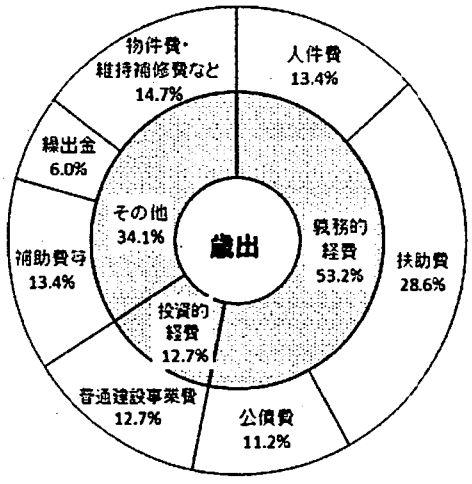
※4）一般財源：市が使途を自由に決められる収入（財源）をいいます。主なものとしては，市税，地方譲与税，地方交付税，地方消費税交付金などがあります。一方，国からの補助金などの国庫支出金，県支出金，地方債などのように，ある目的で支出される経費の財源として，特定される収入（財源）のことを「特定財源」といいます。

(2) 歳出の状況

歳出のうち，義務的経費(※5)は，公債費が減額となったものの，扶助費が引き続き伸びる見込みであることなどにより，前年度当初予算と比較して，12億 268万１千円， 2.1%の増となる見込みです。なお，歳出全体に対する義務的経費の割合は53.2%と，前年度に比べると 0.8ポイントの増となっています。

投資的経費(※6)は，公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づく，青山地区活動センター外大規模改修事業などの終了に伴い，５億 5,773万３千円，3.8%の減となる見込みです。

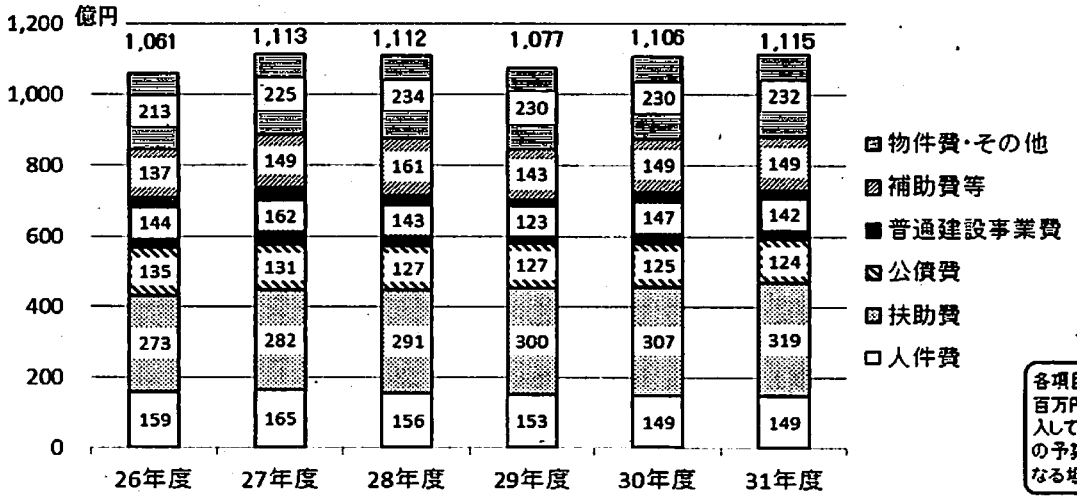
〈31 年度歳出予算の構成〉



(単位:百万円)

人件費	14,938
扶助費	31,869
公債費	12,453
義務的経費 計	59,260
普通建設事業費	14,178
投資的経費 計	14,178
補助費等	14,911
繰出金	6,744
物件費	15,005
維持補修費	337
積立金	375
投資，出資及び貸付金	670
予備費等	50
その他 計	38,092
歳出合計	111,530

〈歳出項目毎の推移（当初予算ベース）〉



各項目毎の予算額は，百万円の単位で四捨五入しているため，実際の予算額及び合計と異なる場合があります。

※5）義務的経費：職員などの人件費，生活扶助などの各種扶助に要する扶助費，市の借入金返済に充てる公債費のことです。これらの経費は経常的に歳出が義務づけられ，あるいは任意に削減することができない経費であり，この割合が高くなると，財政構造の硬直化を招くおそれがあります。

※6）投資的経費：道路，学校，公営住宅の建設等その支出の効果が資本形成に向けられ，施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

① 人件費　　149億 3,831万４千円（30年度　148億 5,831万円）

人件費は，ホストタウン事業の事前キャンプ受入や児童虐待等の相談に係る体制強化のほか，小学校英語教科化に伴うＡＬＴの配置などにより，31年度では，前年度予算と比較して 8,000万４千円，　0.5%の増となっています。

〈人件費の推移〉　　（単位：百万円）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
人件費	15,878	16,462	15,574	15,306	14,858	14,938
対前年度増減額	112	584	△888	△268	△448	80
対前年度比	0.7%	3.7%	△5.4%	△1.7%	△2.9%	0.5%

② 扶助費　　318億 6,941万９千円（30年度　306億 5,479万円２千円）

認定こども園等への運営費給付事業が対象施設の増加により増額見込みとなったほか，障がい者自立支援等のための給付事業費の増や児童扶養手当支給事業等の増に加え，小学生医療費について，31年度から現物給付方式の導入を始めることから，児童手当支給事業など減額する事業があるものの，前年度予算と比較して12億 1,462万７千円，4.0%の増となっています。

〈扶助費の推移〉　　（単位：百万円）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
扶助費	27,328	28,226	29,074	30,038	30,655	31,869
対前年度増減額	1,065	898	848	964	616	1,214
対前年度比	4.1%	3.3%	3.0%	3.3%	2.1%	4.0%

【増減額が大きい主な事業】　※ () 内の数字は対前年度増減額

- 認定こども園等運営費給付事業　　3,041,618千円（　539,330千円増）
- 児童扶養手当支給事業　　1,544,800千円（　339,092千円増）
- 介護給付等給付事業　　3,145,393千円（　128,952千円増）
- 特別保育事業　　294,059千円（　111,539千円増）
- 小学生医療費給付事業　　193,137千円（　17,892千円増）
- 児童手当支給事業　　4,144,390千円（△150,140千円）

③ 公債費　　124億 5,264万５千円（30年度　125億 4,459万５千円）

平成10年度に，道路整備に伴って借入れた資金（一般単独事業債／臨時地方道整備）の償還終了などにより，臨時財政対策債などの償還額の増加はあるものの，前年度予算と比較して 9,195万円，　0.7%の減となっています。

なお，市債の発行にあたっては，市債残高が増えないよう取り組むほか，後年度にその元利償還金の一部が地方交付税で措置される市債を発行し，実質的な負担軽減に努めており，平成31年度の市債償還金に算入される交付税額は，76億円程度と試算しています。

〈公債費の推移〉　　（単位：百万円）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
公債費	13,472	13,063	12,697	12,708	12,545	12,453
対前年度増減額	△880	△409	△366	11	△164	△92
対前年度比	△6.1%	△3.0%	△2.8%	0.1%	△1.3%	△0.7

④ 普通建設事業費　　141億 7,823万円（30年度　147億3,596万３千円）

補助事業については，社会福祉法人等が行う老人福祉施設等の整備に要する経費への助成事業の増により，対前年度比では 7.6%の増となりました。また，単独事業については，公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る大規模改修事業において，青山地区活動センター外大規模改修事業などの終了により，対前年度比では16.4%の減となりました。その結果，普通建設事業費としても，対前年度比で５億 5,773万３千円，3.8%の減となったところです。

〈普通建設事業費の推移〉　　（単位：百万円）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
普通建設事業費	14,405	16,162	14,349	12,313	14,736	14,178
補助事業	8,252	9,722	8,602	7,510	7,764	8,350
単独事業	6,153	6,440	5,747	4,803	6,972	5,828
対前年度増減額	1,638	1,757	△1,813	△2,036	2,423	△558
補助事業	1,160	1,470	△1,120	△1,092	253	586
単独事業	479	287	△693	△944	2,170	△1,144
対前年度比	12.8%	12.2%	△11.2%	△14.2%	19.7%	△3.8
補助事業	16.3%	17.8%	△11.5%	△12.7%	3.4%	7.6
単独事業	8.4%	4.7%	△10.8%	△16.4%	45.2%	△16.4

※　補助事業とは，国及び県の補助を受けて市が行う事業です。
　　単独事業とは，市が単独で行う事業です（県の補助金を活用する場合もあります）。

【増減額が大きい主な事業（補助事業）】※ () 内の数字は対前年度増減額

- 老人福祉施設整備助成事業　106,416千円（皆増）
- 太田地区住宅市街地総合整備事業　600,000千円（　400,000千円増）
- 都市基盤河川改良事業（交付金）　582,000千円（　147,000千円増）
- 公営住宅ストック総合改善事業　500,060千円（　163,647千円増）
- 社会資本整備総合交付金事業（交通安全施設）　1,108,854千円（　151,854千円増）
- 防災施設整備事業　210,746千円（　197,837千円増）
- 社会資本整備総合交付金事業（広域圏）　236,444千円（△189,556千円）
- 社会資本整備総合交付金事業（街路）　55,000千円（△421,500千円）

【増減額が大きい主な事業（単独事業）】

- 新産業等用地整備事業　0千円（△100,000千円～皆減）
- 地方特定道路整備事業（街路）　30,000千円（△186,680千円）
- 旧競馬場跡地整備事業　0千円（△326,150千円～皆減）
- 土淵小・中学校一貫教育導入整備事業　0千円（△115,454千円～皆減）
- （仮称）盛岡学校給食センター建設事業　28,194千円（△129,736千円）
- 公共施設保有最適化・長寿命化計画に係る事業
  - ■ 中央公民館複合化・大規模改修事業　1,019,468千円（　152,013千円増）
  - ■ 大新小学校校舎長寿命化改修事業　514,726千円（　411,240千円増）
  - ■ サンライフ盛岡大規模改修事業　296,890千円（　274,988千円増）
  - ■ 都南勤労福祉会館大規模改修事業　271,791千円（　260,062千円増）
  - ■ 青山地区活動センター外大規模改修事業　0千円（△586,474千円～皆減）
  - ■ 仙北地区活動センター複合化・大規模改修事業　0千円（△440,295千円～皆減）
  - ■ 武道館大規模改修事業　0千円（△469,407千円～皆減）

⑤ その他

物件費については，プレミアム付商品券事業の実施などにより，６億 8,880万９千円，4.8%の増となっています。

維持補修費については，動物公園高圧受電設備の修繕の減などにより，２億 4,618万１千円，42.2%の減となっています。

積立金については，市町村が実施する森林整備等に必要な財源に充てるため，31年度から森林環境譲与税として譲与されるものを農林業振興基金に積み立てることとしたことから，対前年度比で 5,561万７千円，17.4%の増となっています。

(3) 基金の状況

盛岡市では，予期していなかった事態への対応や事業を計画的に推進するためにいくつかの基金を設置し，その目的に沿って積立てや取崩しを行いながら，事業の推進に役立てています。それらの基金の中でも「財政調整基金」「市債管理基金」「公共施設等整備基金」の３つの基金については，使途がそれほど限定されておらず様々な財政需要に比較的柔軟に対応できる基金として，主要３基金としています。

- 財政調整基金　　：不測の収入減や災害等の急な支出増加に対応するための基金
- 市債管理基金　　：市債の償還のための基金
- 公共施設等整備基金：公共施設の整備のための基金

平成 31 年度においては，公共施設保有最適化・長寿命化計画事業に係る大規模改修工事などの財源として，公共施設等整備基金から６億3,557万２千円を取り崩したほか，歳入歳出の財源調整分などとして，財政調整基金から 12 億 1,324 万６千円を取り崩すこととしました。

平成 31 年度末の各基金の残高見込みについては下表のとおりとなります。

〈基金の年度末残高見込〉　　(単位：千円)

		30 年度末 残高見込額	31 年度予算		31 年度末 残高見込額
			取崩額	積立額	
主要３基金	財政調整基金	7,291,174	1,213,246	36,365	6,114,293
	市債管理基金	306,188	2,940	694	303,942
	公共施設等整備基金	2,905,611	635,572	202	2,270,241
	計	10,502,973	1,851,758	37,261	8,688,476
その他特定目的基金		2,208,219	136,062	337,311	2,409,468
合計		12,711,192	1,987,820	374,572	11,097,944

※)「30 年度末残高見込額」は，平成 30 年度 12 月補正後時点での見込みとなります。

基金については，今後においても社会保障関連経費や公共施設保有最適化・長寿命化計画事業の増が見込まれる中で，災害等の不測の事態に対応できるよう，適正な基金規模を維持しながら，効果的な活用を図ることとしています。

(4) 市債残高見込

盛岡市では，総合計画の「自治体経営の取組」において，「毎年度の新規市債発行額を，臨時財政対策債(※7)を除き予算総額の８％以内かつ元金償還額以内とするよう努め，市債残高の縮減を目指します」としています。

平成31年度一般会計当初予算においては，公共施設保有最適化・長寿命化計画の着実な実施に向けて取り組んでいますが，大規模改修工事を平準化したことなどから市債発行が7.8%の減となり，臨時財政対策債を除いた新規市債発行額は67億 150万円，予算総額に対して 6.0%の割合となったところです。

また，一般会計における平成31年度末の残高見込み 134,235,335千円を，市民一人当たりで見た場合には，約46万円となる見込みです。

※）住民基本台帳人口（平成31年１月31日現在） 289,948人で計算。

〈市債の年度末残高見込〉 （単位：千円）

	30年度末 残高見込額	31年度中増減		31年度末 残高見込額
		発行見込額	償還見込額	
一般会計	134,893,843	10,845,281	11,503,789	134,235,335
事業債分	83,107,555	6,701,500	7,540,198	82,268,857
臨時財政対策債分	51,786,288	4,143,781	3,963,591	51,966,478
特別会計	7,481,930	492,200	1,090,735	6,883,395
公設浄化槽事業費特別会計	72,295	0	1,905	70,390
農業集落排水事業費特別会計	2,773,314	0	324,268	2,449,046
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計	382,143	0	99,909	282,234
中央卸売市場費特別会計	4,254,178	0	664,653	3,589,525
新産業等用地整備事業費特別会計	0	492,200	0	492,200
企業会計	51,710,074	1,337,400	5,274,987	47,772,487
水道事業会計	9,795,012	0	1,365,351	8,429,661
下水道事業会計	37,243,263	1,089,300	3,374,235	34,958,328
病院事業会計	4,671,799	248,100	535,401	4,384,498

※ 「30年度末残高見込額」は，平成30年度12月補正後時点での見込みとなります。今後の補正予算や事業費の繰り越しなどに伴う増減は考慮されていません。

※７）臨時財政対策債：地方財源の不足に対応するため，地方財政法第５条の特例として発行されるもので，各年度の臨時財政対策債の発行可能額については，普通交付税の算定に合わせて国から通知されます。本来は，地方交付税に含まれるものの一部を，臨時財政対策債として各地方公共団体で借り入れるものであり，その元利償還金相当額については，全額が後年度の地方交付税の基準財政需要額に算入する措置がされます。

4　重点的に取組む施策（戦略プロジェクト）

盛岡市総合計画では，より効果的に計画を推進するために，盛岡市として施策を横断して戦略的に取組むべき事柄について「戦略プロジェクト」としてまとめ，概ね３年を目途に，優先的に事業に取組むこととしています。

予算編成においても，総合計画の目指す将来像である「ひと・まち・未来が輝き、世界につながるまち盛岡」の実現に向け，総合計画の推進と歩調を合わせ，限られた財源を最大限有効に活用する必要があることから，平成31年度当初予算編成においては，前年度に引き続き取り組むとされた「「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト」「みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト」「2020あつまる・つながるまちプロジェクト」の３つのプロジェクトに対して，重点的な予算の配分に努めました。

(1)　「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト　726,787千円

本市の魅力ある農畜産物などの地域資源を活用した取組を進めるとともに，関連する食品関連産業やものづくり関連産業の高付加価値化や操業環境整備の取組により産業の振興を図ります。

また，戦略的な企業誘致や企業支援のほか，新たな市場開拓や新商品開発等を目的とした異業種交流の促進により，活力あふれるまちづくりを推進していくための戦略プロジェクトです。

具体的な事業名及び事業費

□ **成長分野拠点形成支援事業【新規】（ものづくり推進課）**　**22,360千円**

成長分野と位置付けている医療福祉機器製造業等の研究開発型企業の集積を図るため，海外展開を目指す新事業に対しての助成，ヘルスケア産業協議会の活動や企業集積の誘引力となるクラスター形成への支援を行います。

□ **地域おこし協力隊活用事業（猪去地域）【新規】（農政課）**　**8,000千円**

猪去地域での暮らしを通じ，農作物被害をもたらす野生鳥獣の調査・捕獲等の活動により，新たな捕獲の担い手の育成と地域の魅力を高める取組を推進するために新規の協力隊２名の配置を予定しています。

□ **道の駅設置事業【新規】（道の駅整備推進室）**　**54,994千円**

国道４号渋民バイパスの「道の駅」の早期整備に向け，民間の創意工夫を取り入れながら，基本設計や管理運営候補者の公募に取り組むとともに，専門家の指導・助言による特産品の開発等に着手します。

□ 新産業等用地整備事業【拡充】（新産業拠点形成推進事務局）　495,811 千円

道明地区に産業等用地の整備を進め，先端技術を有する企業の集積や産学官連携による新技術・新商品開発を図り，企業の高付加価値化の実現を目指します。平成 31 年度は，用地造成や道路等のインフラ整備を行います。

□ 盛岡の食材プロモーション事業【拡充】（食と農の連携推進室）　2,316 千円

盛岡産農畜産物の情報発信の強化とファンの拡大を図るため，市内の農業生産者と飲食店・ホテルなどとの商談会・シェフツアーの開催，盛岡の美味いもんアンバサダー認定制度を運営します。また，平成 31 年度は，ホストタウンおもてなしとして，ラグビーワールドカップ事前キャンプ等において盛岡産食材を使ったおもてなしを行います。

□ 食と農のバリューアップ推進事業（食と農の連携推進室）　25,615 千円

「美食王国もりおか」の実現に向け，農業と第２次・第３次産業の連携強化により，魅力ある盛岡産農畜産物のブランド力向上と販路拡大，６次産業化の支援，盛岡の食の魅力発信等に取り組み，生産者の所得向上と食関連産業の活性化を図ります。

□新規就農支援事業（農政課）　21,678 千円

就農のきっかけづくりとして現地見学会の開催や相談業務を行うとともに，新規就農者には，農業次世代人材投資資金や親元就農給付金を支給し，農業の新たな担い手の確保と育成に努めます。

□ 畜産振興事業（もりおか短角牛振興事業）（農政課）　300 千円

もりおか短角牛フェアの開催を通じて，飲食店とのマッチングやＰＲ活動を行い，もりおか短角牛の振興を図るため，もりおか短角牛振興協議会に補助金を支出します。

□ 畜産振興事業（もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業）（農政課）　5,000 千円

もりおか短角牛の生産維持と畜産振興を図るため，子牛（肥育素牛）の導入経費に対する補助を実施します。

□ 畜産振興事業（もりおか短角牛生産対策事業）（農政課）　140 千円

もりおか短角牛の生産維持と畜産振興を図るため，子牛（優良繁殖雌牛）の保留・導入経費に対する補助を実施します。

□ 地域おこし協力隊活用事業（大ケ生地域）（農政課）　7,994 千円

大ケ生地域での暮らしや農業体験を通した，都市農村の交流や地場産品のＰＲ，民俗芸能の伝承活動等により，地域の魅力を高める取組を推進するために協力隊２名が着任しています。

□ 地域おこし協力隊活用事業（簗川地域）（農政課） 4,000千円

簗川地域での暮らしを通した，食と農，豊かな自然，歴史・民俗等を生かした地域支援や新たな生業を創出し，地域の魅力を高める取組を推進するために協力隊１名が着任しています。

□ 地域おこし協力隊活用事業（玉山地域）（産業振興課） 15,976千円

玉山地域の地域資源を活用し，ユートランド姫神を軸として都市と農村との交流を促進するとともに，薮川地域の魅力発掘と交流人口を拡大し，玉山地域の活性化につなげる取組を推進するために協力隊３名が着任し，薮川地域へ新規の協力隊１名の配置を予定しています。

□ まちなか出店促進事業（経済企画課） 2,800千円

中心市街地の空き店舗に出店する際の改装費用の補助に加え，地元食材などを提供する際の仕入れに係る費用の補助を実施します。

□ 工場新設拡充等事業（ものづくり推進課） 53,978千円

市の区域内に新設・拡充された工場や事業所等に対して固定資産税相当額の補助を行うほか，情報関連企業立地促進補助による企業誘致の推進など，産業の振興と雇用の拡充に取り組みます。

□ 製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金（ものづくり推進課） 800千円

中小企業が市場開拓や販路拡大を目的として，国内外の展示会や見本市へ自社製品やサービスを出展する際に必要となる経費に対する補助制度を実施し，地元企業の競争力の強化を推進します。

□ 産業支援事業（ものづくり推進課） 1,772千円

大学等との産学共同研究やクリエイティブ産業と他分野との連携により新たな価値の創造やニーズの発掘につながる，新規性・独創性のある取り組みに対し，経費の一部を助成します。

□ ものづくり産業魅力向上事業（ものづくり推進課） 2,122千円

盛岡地域で生まれた優れた工芸品の普及，商品力の向上を図るため，都市圏等の展示施設において，実演販売等による出展を行うとともに，盛岡手づくり村に情報を集約し，ものづくりの面白さや魅力発信の強化を図ります。

□ ものづくり人材育成事業（ものづくり推進課）　138千円

ものづくりを担う人材を育成し，地元への定着を促進するため，地元企業の情報発信力を高める取組として，盛岡広域の特性を活かしたものづくりをテーマとしてセミナーや工場見学等を実施します。

□ 盛岡テクノミュージアム設置事業（ものづくり推進課）　799千円

学生等が地元企業の工場を見学し，情報を入手する機会を増やすことで，企業への理解を深め，若者の地元定着を図るため，市内の工場等を盛岡テクノミュージアムに登録し，受入環境を整備する企業に対し助成を行います。

□ 特産品ブランド振興事業（ものづくり推進課）　194千円

盛岡の特色豊かな工芸品や食品，農産物等を広く全国にアピールするため，新たな盛岡ブランド品認定制度により，販売促進，販路拡大を図ります。
※）この事業は「2020あつまる・つながるまちプロジェクト」にも含まれています。

(2) みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト　2,474,527 千円

若い世代や子育て世代が，希望を持って子どもを産み育てることができるよう，さまざまな保育ニーズに柔軟に対応するための支援を行うなど，子育て環境を充実します。

また，子育ての相談や子どもの健全な成長を支援する体制の充実を図り，盛岡に住み続けたいと思える，安心して子育てのできるまちを実現するための戦略プロジェクトです。

具体的な事業名及び事業費

□ 新生児聴覚検査事業【新規】（母子健康課）　8,688 千円

新生児期において，先天性の聴覚障害の発見を目的として実施する新生児聴覚検査の費用を 5,000 円を上限に助成することにより，保護者の経済的な負担を軽減します。

□ 養育支援訪問（家事援助）事業【新規】（子ども青少年課）　2,284 千円

食事や衛生状況に課題を抱える子育て家庭に対し，家事援助サービスを提供することにより，子どもが健やかに育つ環境が整うよう家庭を支援します。

□ （仮称）見前第二児童センター整備事業【新規】（子ども青少年課）　6,190 千円

児童センターが未設置地区である見前小学校区において，小学校の敷地内に児童センターを整備します。平成 31 年度は，基本設計及び地質調査を行います。

□ 児童福祉施設環境改善事業（公立施設エアコン設置）【新規】
（子ども青少年課・保育サービス推進室）　38,790 千円

児童の熱中症を防いで快適な保育環境を確保するため，公立保育所及び児童センター等にエアコンを設置します。

□ 児童福祉施設環境改善事業（私立施設エアコン設置補助）【新規】
（子育てあんしん課・子ども青少年課）　37,200 千円

児童の熱中症を防いで快適な保育環境を確保するため，エアコンの設置を希望する私立保育所や放課後児童クラブ等に対し，エアコン設置費用の一部を助成します。

□ 児童福祉施設環境整備事業（公立施設トイレの洋式化）【新規】
（子育てあんしん課・子ども青少年課）　31,893 千円

トイレの環境整備を図るため，公立保育所（くりやがわ保外 6 園）や児童センター（仁王児童センター外 17 館）のトイレを洋式化します。

□ 小中学校等環境整備事業（公立施設トイレの洋式化）【新規】　53,607 千円
（教育委員会総務課）

トイレの環境整備を図るため，市立小学校（大慈寺小外 15 校），市立中学校（米内中外５校），市立幼稚園（太田幼外１園）のトイレを洋式化します。

□ 乳幼児医療費給付事業【拡充】（医療助成年金課）　468,435 千円

乳幼児について，平成 31 年度より保険で診療を受けた際に支払うべき一部負担金の全額を給付します（無償化）。

□ 小学生医療費給付事業【拡充】（医療助成年金課）　223,841 千円

小学生について，保険で診療を受けた際に支払うべき一部負担金から自己負担額を差し引いた額（非課税世帯は全額）を給付します。

平成 31 年度から現物給付方式を導入します。

□ 私立児童福祉施設整備助成事業【拡充】（保育サービス推進室）　828,313 千円

新設等を予定している私立保育所等に建設費や改修費の一部を補助します。

- 新設　２施設（定員 40 人 及び 定員 90 人）
- 増改築等　１施設（定員 20 人増）
- 大規模修繕等　３施設（定員 136 人増）
- 遊休物件活用小規模保育所整備　３施設（定員 57 人増［19 人×３施設］）

□ 保育士確保対策事業【拡充】（保育サービス推進室）　70,603 千円

保育士の生活支援により，保育士確保を図ります。また，子育て支援員等の研修を実施します。

- 奨学金の返還費用の一部を補助
- 保育士の宿舎借上げ費用の一部を補助（平成 31 年度より）
- 若手保育士の処遇改善費用の一部を補助（平成 31 年度より）

□ 予防接種事業（幼児，小・中学生インフルエンザ予防接種補助）　71,871 千円
【拡充】　（保健予防課）

集団生活を送る子どものインフルエンザの重症化及び感染拡大の防止，子育て世代の負担軽減を図ります。

平成 31 年度は，これまで０歳～小学生を対象とした予防接種料金の一部助成を中学生まで拡大するとともに，助成額を１回につき１千円から２千円に増額します。

□ 就学援助事業（新入学生徒学用品費入学前支給，クラブ活動費支給）　20,310 千円
（中学校）【拡充】　（教育委員会学務教職員課）

経済的理由等により就学が困難な生徒の保護者に，義務教育に必要な費用の一部を援助する就学援助事業について，入学する際に必要な学用品・通学用品に係る費用の支給を，入学準備の時期に実施します。また，平成 31 年度からは，新たにクラブ活動費の支給を実施します。

□ 医療費給付事業（妊産婦，中学生）（医療助成年金課）　220,218 千円

妊産婦，中学生について，保険で診療を受けた際に支払うべき一部負担金から自己負担額を差し引いた額（非課税世帯は全額）を給付します。

□ 子ども・子育て支援事業計画推進事業（子ども青少年課）　851 千円

子ども・子育て会議の運営などを通し，盛岡市子ども・子育て支援事業計画の円滑な推進を図ります。

□ 子ども未来基金事業（子ども青少年課）　28,072 千円

企業・団体・個人から寄附を募るとともに，市民，地域団体，企業等が行う子ども・子育ての取り組みに要する経費を補助します。

□ 子育て応援プラザ運営事業（子ども青少年課）　24,865 千円

社会全体で子育てを支える拠点として，室内遊び場やリラックスルームの運営を子育て支援団体に委託するとともに，民間事業者により託児付きオフィスなどを備えた子育て支援事業を公民連携により実施します。

□ 子ども家庭総合支援拠点事業（子ども青少年課）　18,256 千円

児童虐待の発生予防と早期発見，早期対応を行うため，子どもや保護者に寄り添い，訪問等による継続的な相談・支援を行うための「子ども家庭総合支援拠点」を設置します。

□ ワーク・ライフ・バランス推進事業（子ども青少年課）　9,361 千円

仕事と子育ての両立に向けた民間企業の自主的な取組を推進するため，経営者や人事担当者などを対象に，コンサルティングや先進事例の情報共有などを通じたネットワークづくりの支援を行います。

□ 待機児童解消強化事業（子育てあんしん課）　11,700 千円

既存の施設を活用して定員増を図る取組である定員の弾力化に積極的に取り組む保育所に対して，児童を受け入れるために必要な備品等を購入する費用等の一部を補助します。

□ 特別保育事業（延長保育実施補助）（子育てあんしん課）　125,286 千円

市内私立保育所や小規模保育施設等において延長保育を実施する場合に，要する経費の一部を補助します。
※31 年度は延長保育実施施設を 7 施設増やし，85 施設とする予定です。

□ 児童館管理運営事業（児童厚生員の適正配置）（子ども青少年課）　9,060 千円

児童厚生員の適正配置の基準に基づき，利用児童数に応じた児童厚生員を配置し，利用児童の健全育成を図ります。

□ 産婦健康診査事業（母子健康課）　18,271 千円

産後の間もない時期（概ね２週間，１か月）に，産婦に対する健康診査を２回実施し，身体機能の回復や授乳状況，精神状態を把握することにより，妊娠期から子育て期に渡る切れ目のない支援を行います。

□ 産後ケア事業（母子健康課）　769 千円

産後に家族等から十分な家事や育児の支援を受けられない母子等支援が必要と認められた産婦に対し，心身のケアや育児のサポートを行い，産後も安心して子育てができるよう支援を行います。

□ 小児救急輪番制病院事業（企画総務課）　20,122 千円

休日，夜間等における入院治療を必要とする小児の重症救急患者の医療を確保するために，輪番制で診察にあたる病院へ運営費を補助します。また，小児医療を提供する公的病院等に対して運営費を補助します。

□ 夜間急患診療所管理運営事業（企画総務課）　73,934 千円

夜間の初期救急医療を確保するため，午後 7 時～午後 11 時 30 分まで，内科医及び小児科医を配置し，年中無休で応急的な診療を行う夜間急患診療所の運営を行います。

□ 子育て世代包括支援センター事業（子育て世代包括支援センター）　9,978 千円

妊娠，出産，子育て期にわたる様々な悩み等に対し，保健師・助産師等が，面接や訪問等により，専門的な見地から継続的に支援を行います。

□ 乳児家庭全戸訪問等事業（子育て世代包括支援センター）　5,769 千円

生後４か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し，子育て支援に関する情報提供及び養育環境等の把握を行い，該当する家庭の孤立化を防ぎます。

□ 子育て世帯支援型賃貸住宅改修事業（建築住宅課）　3,000千円

子育て世帯を対象とした入居促進のため，既存の住宅等を改修し，子育て世帯専用の賃貸住宅とする民間事業者等に対して，改修費用の一部を補助します。

□ 就学援助事業（新入学児童学用品費入学前支給）（小学校）
（教育委員会学務教職員課）　7,390千円

経済的理由等により就学が困難な児童の保護者に，義務教育に必要な費用の一部を援助する就学援助事業について，入学する際に必要な学用品・通学用品に係る費用の支給を，入学準備の時期に実施します。

(3) 2020 あつまる・つながるまちプロジェクト　204,395 千円

本市を訪れる旅行客が満足し，選ばれる観光地域となるため，歴史や自然，文化などの恵まれた観光資源を生かし，ブラッシュアップするとともに，国内外からの観光客受入態勢の整備を進めるほか，様々な媒体を通じ，本市の魅力の積極的なプロモーションを行います。

また，ラグビーワールドカップ 2019 や東京 2020 オリンピック・パラリンピックの機運を高め，ホストタウン事業などに取り組むとともに，ＭＩＣＥ（マイス）の誘致や盛岡ファンづくりを推進するなど，交流人口を増やし，魅力があふれるまちづくりを推進するための戦略プロジェクトです。

具体的な事業名及び事業費

□ 競技大会等開催事業（いわて盛岡シティマラソン）【新規】　30,000 千円
（スポーツ推進課）

市制施行 130 周年を記念し，盛岡の魅力発信とスポーツによる交流人口の拡大を目的に，盛岡市初のフルマラソン大会を開催するため，「いわて盛岡シティマラソン実行委員会」へ開催負担金を支出します。

□ 競技大会等開催事業（クライミングアジア選手権 2020）【新規】　4,419 千円
（スポーツ推進課）

2020 年に岩手県営運動公園登はん競技場ほかで開催が決定しているクライミングアジア選手権の開催負担金を，平成 31 年度設立予定の実行委員会へ支出します。

□ 芸術文化活動振興事業（盛岡国際俳句大会）【新規】（文化国際室）　6,000 千円

市制施行 130 周年を記念し，盛岡国際俳句大会を開催します。俳句を通して盛岡市の魅力を国内外に広く発信することで，インバウンドの増加や都市ブランドの確立を図ります。

□ 都市公園整備事業（木伏緑地整備）【新規】（公園みどり課）　29,131 千円

都市公園の整備，管理において新たに創設された公募設置管理制度を活用し，飲食店等の民間収益施設とトイレを一体的に整備し，公園利用者の利便性の向上と新たな賑わい空間の創出を図り，北上川沿川の魅力を高めます。

□ 外国人観光客誘致推進事業【拡充】（観光交流課）　6,277 千円

台湾及びタイをターゲットとして，現地プロモーションの展開やモデルルートを設定したマップを作成します。また，既存施設を活用し，SSID の統一により ONE 認証化を図る「盛岡 City Wi-Fi」の整備に取り組みます。

□ 姉妹都市等国際交流事業（ホストタウン機運醸成事業）（文化国際室）　1,227千円

カナダを相手国とするホストタウン交流について市民の理解や関心を深めるため，姉妹都市のビクトリア市を含めたカナダを紹介するイベントなどを開催し機運醸成及び市民の国際感覚の醸成を図ります。

□ 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業　39,553千円
（スポーツツーリズム推進室）

カナダを相手国とするホストタウン事業として，ラグビーの覚書締結及び事前キャンプ受入れや他の競技の誘致に取り組みます。また，盛岡広域スポーツコミッションによるスポーツを通じた交流人口の拡大などに取り組みます。

□ 地域おこし協力隊活用事業（盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進）　4,000千円
（スポーツツーリズム推進室）

地域おこし協力隊によるスポーツを通じた盛岡広域圏の魅力を効果的にＰＲするため，盛岡広域スポーツコミッションホームページやＳＮＳによる情報発信を行い，盛岡広域地域のスポーツツーリズムの推進を図ります。

□ 盛岡地区かわまちづくり事業（公園みどり課）　3,000千円

川を活用した新たな観光資源や水辺の賑わいの創出のため，北上川における舟運復活に向け，市民と行政が一体となった取り組みとして，イベントの開催や社会実験等を行う実行委員会への負担金等による支援を行います。

□ 公園等維持管理総務事務　4,000千円
（いしがきミュージックフェスティバル支援事業）　（公園みどり課）

盛岡城跡公園を主会場として開催する，「いしがきミュージックフェスティバル」実行委員会に負担金を支出します。イベントを通じ盛岡の魅力を発信するとともに，交流人口の増加と若者の活躍，被災地の復興を応援します。

□ 盛岡ブランド確立事業（都市戦略室）　3,634千円

盛岡ブランドフォーラムの開催や広告宣伝業務等を通じて，市民の盛岡に対する誇りや愛着を醸成するとともに，盛岡の価値や魅力を積極的に市内外に発信し，盛岡ブランドの市内外への一層の浸透を図ります。

□ 移住・定住・交流人口対策事業（都市戦略室）　20,407千円

若者の地元定着や移住・定住促進のため，首都圏の若年層向けの情報発信や，盛岡コミュニティの支援，暮らし体験ツアー，「仕事」と「暮らし」の相談体制強化など，関係人口の増加を機軸とした取組を推進します。

□ 地域おこし協力隊活用事業（盛岡の魅力ＰＲ）（都市戦略室）　8,000千円

市外在住者の視点から，盛岡の魅力を捉え直し，盛岡の魅力を効果的に市外に訴求するため「地域おこし協力隊」による盛岡に関する情報発信や素材（コンテンツ）の制作に取組みます。

□ 地域おこし協力隊活用事業（移住・定住の促進）（都市戦略室）　8,000千円

移住・定住や若者の地元定着を促進するため，移住・定住のコーディネーター役として「地域おこし協力隊」を配置し，「仕事」と「暮らし」の一体的な相談体制等を強化します。

□ 盛岡三大麺普及事業（経済企画課）　295千円

盛岡の三大麺である「わんこそば」「盛岡冷麺」「盛岡じゃじゃ麺」の普及を推進するため，盛岡三大麺普及協議会への負担金を支出します。

□ 特産品ブランド振興事業（再掲）（ものづくり推進課）　194千円

盛岡の特色豊かな工芸品や食品，農産物等を広く全国にアピールするため，新たな盛岡ブランド品認定制度により，販売促進，販路拡大を図ります。
※）この事業は「「食と農」・「ものづくり」応援プロジェクト」にも含まれています。

□ 観光客誘致宣伝事業（盛岡デー開催事業）（観光交流課）　3,400千円

盛岡の観光ＰＲと魅力発信の場として，東京と沖縄県うるま市で継続開催予定の「盛岡デー」の開催に係る負担金を，主催者である「盛岡デー実行委員会」に支出します。

□ 観光客誘致宣伝事業（東北六市連携事業）（観光交流課）　1,974千円

東北の県庁所在地６市の連携を活用し東京2020オリンピック・パラリンピックを視野に，首都圏等におけるプロモーション活動を積極的に展開します。平成31年度においては，関連イベントに３回程度参加することを予定しています。

□ 観光客誘致宣伝事業（盛岡市の物産と観光展開催事業）（観光交流課）　3,100千円

首都圏及び北海道からの観光客誘致に向け，熊谷市や札幌市などで開催を予定している物産と観光物産展に係る負担金を，主催者である「盛岡市の物産と観光展実行委員会」に対し支出します。

□ 大型観光キャンペーン事業（岩手もりおか復興フェスタ開催事業）（観光交流課）　3,784千円

東日本大震災からの復興と元気を発信するため，食の魅力を発信するイベントなどと連携しながら，被災地をはじめとする東北・県内の祭りや郷土芸能を集結した「岩手もりおか復興フェスタ」を開催します。

□ ＭＩＣＥ（マイス）誘致推進事業（観光交流課）　24,000千円

盛岡市内を主会場とする一定規模以上の国際会議や全国規模のコンベンションなどに対して，開催費用の一部を助成する制度による誘致を促進することで，地域経済の活性化を目指します。

5　主な事業

平成31年度一般会計当初予算における主な事業について，盛岡市総合計画に掲げる４つの基本目標及びその中に位置づけられる小施策のほか，自治体経営の取組に基づく５つの方針に沿って分類し，掲載しています。

また，公共施設の保有最適化・長寿命化計画の対象事業については，各々の事業が属する施策等とは別に，まとめて掲載しています。

※　事業の表記にあたり，次の項目に該当する事業については，事業名の後ろに各々略号を表示しています。
また，事業名の後に担当課名を掲載しています。

- ◆ 新規事業　【新規】
- ◆ 戦略プロジェクト事業　【戦略】
- ◆ 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略事業　【創生】
- ◆ 旧玉山村との合併協定に基づく新市建設計画事業　【新市】
- ◆ 旧都南村との合併協定に基づく合併建設計画事業　【合併】
- ◆ 復興推進事業　【復興】

(1) 人がいきいきと暮らすまちづくり

若い世代や子育て世代が住みたい，住み続けたいと思うとともに，豊富な経験を持つ高齢者が活躍でき，また，誰もが，心身ともに健やかで充実感を持って安全に暮らすことのできるまちをつくります。

1　地域福祉の推進

- ● 避難行動要支援者避難支援事業（地域福祉課）　4,817千円
- ● 地域福祉計画推進事業（地域福祉課）　31,815千円
- ● 社会福祉法人指導監督等事業（地域福祉課）　12,071千円
- ● 地域福祉人材育成等事業【創生】（地域福祉課）　6,055千円
- ● 地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進事業【創生】（地域福祉課）　3,300千円
- ● 地域再犯防止推進計画事業【新規】（地域福祉課）　5,758千円

2　子ども・子育て，若者への支援

- ● 医療費給付事業（妊産婦・乳幼児・小学生・中学生）【戦略・創生】　912,494千円
（医療助成年金課）
（乳幼児医療費の無償化　34,396千円）
（小学生医療費の現物化　5,229千円）
- ● 青少年施策推進事業（子ども青少年課）　4,952千円

- 子ども・子育て支援事業計画推進事業【戦略】（子ども青少年課） 851千円
- 子育て応援プラザ運営事業【戦略・創生】（子ども青少年課） 24,865千円
- 子ども未来基金事業【戦略・創生】（子ども青少年課） 28,072千円
- ひとり親家庭等日常生活支援事業（子ども青少年課） 1,386千円
- 児童手当支給事業（子ども青少年課） 4,144,390千円
- 児童扶養手当支給事業（子ども青少年課） 1,544,800千円
- 地域児童クラブ等運営事業【創生】（子ども青少年課） 438,793千円
  （都南こどもの家エアコン整備【新規・戦略】 790千円）
  （放課後児童クラブエアコン整備補助【新規・戦略】 11,600千円）
- 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業（子ども青少年課） 19,944千円
- 児童館管理運営事業【創生】（子ども青少年課） 476,971千円
  （児童厚生員の適正配置【戦略】 9,060千円）
- 児童館整備事業（子ども青少年課）【創生】 70,349千円
  （（仮称）見前第二児童センター基本設計【新規・戦略】 6,190千円）
  （児童センターエアコン整備【新規・戦略】 34,400千円）
- 子ども家庭総合支援センター事業【戦略・創生】（子ども家庭総合支援センター） 18,256千円
- 養育支援訪問（家事援助）事業【新規・戦略・創生】（子ども家庭総合支援センター） 2,284千円
- 子育て世代包括支援センター事業【戦略・創生】（子育て世代包括支援センター） 9,978千円
- 地域子育て支援センター事業【創生】（子育て世代包括支援センター） 62,896千円
- つどいの広場管理運営事業（子育て世代包括支援センター） 18,565千円
- 特別保育事業【創生】（子育てあんしん課） 294,059千円
  （延長保育実施補助分【戦略】 125,286千円）
- 病児・病後児保育事業（子育てあんしん課） 81,757千円
  （広域利用の実施【新規】 4,053千円）
- 私立児童福祉施設運営費助成事業【創生】（子育てあんしん課） 179,031千円
- 待機児童解消強化事業【戦略・創生】（子育てあんしん課） 11,700千円
- 私立児童福祉施設等運営事業【創生】（子育てあんしん課） 5,401,103千円
- 認定こども園等運営費給付事業【創生】（子育てあんしん課） 3,041,618千円
- 保育所管理運営事業【創生】（子育てあんしん課） 371,662千円
  （公立保育所エアコン整備【新規・戦略】 3,600千円）
- 私立児童福祉施設整備助成事業【戦略・創生】（保育サービス推進室） 853,913千円
  （私立児童福祉施設エアコン整備補助【新規】 25,600千円）
- 保育士確保対策事業【戦略・創生】（保育サービス推進室） 70,603千円
  （若手保育士処遇支援【新規】 11,250千円）
  （保育士宿舎借り上げ支援【新規】 51,872千円）
- 乳児家庭全戸訪問等事業【戦略・創生】（子育て世代包括支援センター） 5,769千円
- 小児救急輪番制病院事業【戦略・創生】（企画総務課） 20,122千円

- 母子保健事業（母子健康課） 244,052 千円
  （産婦健康診査事業【戦略・創生】 18,271 千円）
  （産後ケア事業【戦略・創生】 769 千円）
  （新生児聴覚検査事業【新規・戦略・創生】 8,688 千円）
- 乳幼児健康診査事業【創生】（母子健康課） 100,893 千円
- 不妊に悩む方への特定治療支援事業【創生】（母子健康課） 57,968 千円
  （助成額の上乗せ【新規】 5,690 千円）
- 子育て世帯支援型賃貸住宅改修事業【戦略・創生】（建築住宅課） 3,000 千円
- プレミアム付商品券事業【新規】（プレミアム商品券事務局） 386,796 千円

3 高齢者福祉の充実

- 老人福祉施設整備助成事業（介護保険課） 111,574 千円
- 老人福祉施設開設準備経費助成事業（介護保険課） 23,200 千円
- 介護従事者確保事業（介護保険課） 3,391 千円
  （介護職員奨学金返還支援事業【新規】 2,340 千円）
- 敬老バス運行事業（長寿社会課） 23,432 千円
- 高齢者権利擁護等推進事業（長寿社会課） 718 千円
- 老人福祉センター施設整備事業（長寿社会課） 67,988 千円

4 健康づくり・医療の充実

- 後期高齢者医療健診事業（健康保険課） 146,076 千円
- 後期高齢者医療歯科健診事業（健康保険課） 2,053 千円
- 後期高齢者医療療養給付費負担金（健康保険課） 2,592,280 千円
- 後期高齢者医療広域連合分担金（健康保険課） 126,013 千円
- 第二次救急医療事業（企画総務課） 44,422 千円
- 夜間急患診療所管理運営事業【戦略】（企画総務課） 73,934 千円
- 成人健康診査事業（健康増進課） 466,838 千円
- 精神保健福祉事業（保健予防課） 3,914 千円
- 感染症予防事業（保健予防課） 30,730 千円
- 予防接種事業（保健予防課） 807,569 千円
  （小学生インフルエンザ予防接種補助金【戦略・創生】 36,289 千円）
  （幼児インフルエンザ予防接種補助金【戦略・創生】 27,306 千円）
  （中学生インフルエンザ予防接種補助金【新規・戦略・創生】 8,276 千円）
- 食品衛生指導事業（生活衛生課） 7,319 千円
- 生活衛生指導事業（生活衛生課） 858 千円
- 成人健康診査事業（健康福祉課） 10,693 千円

5　障がい者福祉の充実

- 障がい者福祉施設整備助成事業（障がい福祉課）　92,768千円
- しらたき工房管理運営事業（障がい福祉課）　8,174千円
  （送迎用車両更新【新規】　3,456千円）
- 障がい者相談支援事業（障がい福祉課）　34,670千円
- 介護給付等給付事業（障がい福祉課）　3,151,958千円
- 訓練等給付事業（障がい福祉課）　2,295,436千円
- 地域生活支援事業（障がい福祉課）　241,569千円
- 福祉タクシー及びガソリン助成事業（障がい福祉課）　37,139千円

6　生活困窮者への支援

- 生活保護受給者等就労支援事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）　33,919千円
  （家計改善支援事業【新規】　7,616千円）
- 自立相談支援事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）　30,000千円
- 学習支援事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）　21,324千円
- 住居確保給付金支給事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）　2,198千円
- 生活保護事業（生活福祉第一課・生活福祉第二課）　7,303,545千円
- 被災住宅補修支援事業【復興】（建築住宅課）　10,711千円
- 被災者住宅再建支援事業【復興】（建築住宅課）　18,750千円
- 公営住宅建設事業（青山二・三丁目アパート）（建築住宅課）　386,158千円
- プレミアム付商品券事業【新規】（プレミアム商品券事務局）（再掲）　386,796千円

7　人権尊重・男女共同参画の推進

- 配偶者等暴力防止事業（男女共同参画推進室）　4,284千円

8　安全・安心な暮らしの確保

- 交通指導員活動事業（くらしの安全課）　44,097千円
- 交通安全啓発事業（くらしの安全課）　2,459千円
- 交通安全教育事業（くらしの安全課）　10,164千円
- 防犯活動事業（くらしの安全課）　5,905千円
- （盛岡市地域防犯カメラ設置支援補助金等【新規】　799千円）
- 空き家等適正管理事業（くらしの安全課）　9,971千円
- 消費者行政推進事業（消費生活センター）　62,771千円
- 消費者行政活性化事業（消費生活センター）　3,770千円
- 計量行政推進事業（消費生活センター）　3,216千円
- 急傾斜地崩壊対策事業（河川課）

■ 繁地区　2,200 千円

■ 山岸地区　2,600 千円

- 河川等維持管理事業（河川課）　68,904 千円
- 河川改良事業（河川課）

■ 大葛川　39,000 千円

■ 広川【合併】　12,000 千円

■ 南川　591,400 千円

■ 沢口川　15,000 千円

- 空き家等対策事業（都市計画課）　1,158 千円
- 危機管理防災事業（危機管理防災課）　28,874 千円

（防災アセスメント調査【新規】　9,000 千円）

- 防災施設整備事業（危機管理防災課）　217,456 千円

（災害用備蓄品の購入（アルファ化米等）　1,399 千円）

（玉山地域防災行政無線の更新整備工事等　210,957 千円）

（避難場所標識の整備・更新　4,500 千円）

（無人航空機運用体制の整備　600 千円）

- 自主防災組織育成事業（消防対策室）　10,301 千円

（自主防災組織への防災資器材の交付　1,382 千円）

- 広域消防組合事業費に対する常備消防費負担金（消防対策室）　3,029,917 千円
- 消防団管理事務（消防対策室）　198,452 千円

（トランシーバー等装備品購入　8,003 千円）

（ドローン等の導入【新規】　4,523 千円）

- 消防施設整備事業（消防対策室）　106,905 千円

（消防ポンプ自動車購入（繁・好摩地区）【新規】　37,500 千円）

（小型動力ポンプ付積載車購入（二子沢・山田地区）【新規】　23,650 千円）

（大ケ生消防屯所建設事業　40,648 千円）

（湯沢消防屯所建設事業【新規】　4,660 千円）

- 広域消防組合事業費に対する消防施設費負担金（消防対策室）　744,096 千円

（盛岡西消防署厨川出張所建設事業　103,022 千円）

（盛岡西消防署城西出張所太田分駐所耐震補強事業【新規】　3,700 千円）

9　地域コミュニティの維持・活性化

- 地区行政事務（市民協働推進課）　78,034 千円

（協働推進奨励金　76,344 千円）

- 公衆街路灯関連事業（市民協働推進課）　94,281 千円

（公衆街路灯ＬＥＤ化促進事業　38,789千円）
（盛岡市街灯設置費等補助金（新設・修繕）　4,856千円）
（盛岡市街灯設置費等補助金（柱撤去）　846千円）
（盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金等　49,790千円）

- コミュニティ推進事業（市民協働推進課）　27,510千円
  （コミュニティ活動費補助金　2,400千円）
  （市民協働推進センター設置　4,993千円）
- コミュニティ施設管理運営事業（市民協働推進課）　181,314千円
- 自治公民館整備事業（市民協働推進課）　8,226千円
  （自治公民館整備事業補助金（机・椅子）【新規】　2,000千円）
- 地域協働推進事業（市民協働推進課）　14,272千円
  （地域づくり事業補助金　13,800千円）

10　生活環境の保全

- 公害防止対策事業（環境企画課）　23,491千円
- リサイクルセンター施設整備事業（廃棄物対策課）　123,444千円
- 旧清掃工場施設解体事業（廃棄物対策課）　4,911千円
- 塵芥収集運搬委託事業（収集センター）　637,783千円
- 廃棄物処分場管理運営事業（リサイクルセンター）　173,685千円
- クリーンセンター設備改修事業（クリーンセンター）　286,194千円
- 塵芥収集運搬委託事業（税務住民課）　39,265千円
- 動物愛護事業（生活衛生課）　8,734千円

(2) 盛岡の魅力があふれるまちづくり

盛岡を行き交う交流人口を増やし，にぎわいを創出していくため，雄大な自然や美しい景観，城下町の歴史，芸術文化，スポーツ，温かい人情など，盛岡の魅力を守り育てるとともに，まちづくりにいかし，盛岡らしさが光る，魅力あふれるまちをつくります。

11 歴史・文化の継承

- 文化財保護事業（歴史文化課） 11,274千円
- 盛岡城跡保存整備事業（歴史文化課） 6,633千円
- 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業【新市】（歴史文化課） 5,059千円

12 芸術文化の振興

- 芸術文化活動振興事業（文化国際室） 12,451千円
  （国際俳句大会共催負担金【戦略】 6,000千円）
- 文化会館管理運営事業（文化国際室） 647,374千円
- 文化会館活動事業（文化国際室） 25,214千円

13 スポーツの推進

- スポーツ活動機会提供事業（スポーツ推進課） 457千円
- 競技大会等開催事業（スポーツ推進課） 39,720千円
  （いわて盛岡シティマラソン大会実行委員会負担金【戦略】 30,000千円）
  （クライミングアジア選手権2020大会負担金【新規】【戦略】 4,419千円）
  （2020インターハイハンドボール競技開催負担金【新規】 221千円）
- 体育施設管理運営事業（スポーツ推進課） 429,981千円
- 体育施設修繕事業（スポーツ推進課） 62,118千円
  （つなぎ多目的運動場井水処理設備工事【新規】 29,000千円）
- 総合アリーナ整備事業（ＬＥＤ化改修工事【新規】）（スポーツ推進課） 92,524千円
- 総合プール整備事業（スポーツ推進課） 14,441千円
- 南公園球技場整備事業（スポーツ推進課） 5,619千円
- 都南東部体育館整備事業【合併】（スポーツ推進課） 45,684千円
- 盛岡南公園野球場整備事業【合併】（スポーツ推進課） 24,304千円
- スポーツ活動機会提供事業（スポーツツーリズム推進室） 569千円
- 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業【戦略・創生】（スポーツツーリズム推進室） 39,553千円
- 地域おこし協力隊活用事業【戦略・創生】（スポーツツーリズム推進室） 4,000千円
  （盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進 １名）

14　「盛岡ブランド」の展開

- 地域おこし協力隊活用事業【創生】（企画調整課）　2,122 千円
- 盛岡ブランド確立事業【戦略・創生】（都市戦略室）　3,634 千円
- 地域おこし協力隊活用事業【戦略・創生】（都市戦略室）　16,000 千円
  （盛岡が持つ魅力の PR　2名　8,000 千円）
  （移住・定住・交流人口対策の推進　2名　8,000 千円）
- 移住・定住・交流人口対策事業【戦略・創生】（都市戦略室）　20,407 千円
- 盛岡地区かわまちづくり事業【戦略・創生】（公園みどり課）　3,000 千円
  （舟運実現に向けた支援業務委託　2,000 千円）

15　良好な景観の形成

- 都市景観形成指導事業（景観政策課）　1,253 千円
- 屋外広告物事務（景観政策課）　3,164 千円
- 景観計画推進事業（景観政策課）　30,571 千円

16　計画的な土地利用の推進

- 都市計画調査事務（都市計画課）　9,853 千円

(3) 人を育み未来につなぐまちづくり

長い歴史とともに築いてきた文化や環境などを次世代に引き継ぐため，未来の盛岡を支え，創り，つなぐことのできる人を育むまちをつくります。

また，環境への意識が高まる中，豊かな自然環境と快適な都市機能との調和が続く，持続可能なまちをつくります。

17　子どもの教育の充実

- 小学校に係る事業
  - ■ 学校管理事務（教育委員会総務課）　1,337,639千円
  - ■ 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課）　91,355千円
    （桜城小学校史料室解体工事　8,855千円）
  - ■ 学校施設防災対策事業（教育委員会総務課）　64,036千円
  - ■ 飯岡小学校施設整備事業【新規】（教育委員会総務課）　29,285千円
  - ■ 学校給食運営事業（学務教職員課）　54,970千円
  - ■ 教育振興事業（学務教職員課）　110,804千円
    （就学援助事業／入学前の学用品等に係る費用支給【戦略・創生】　7,471千円）
  - ■ 学校配分事務（学校教育課）　99,414千円

- 中学校に係る事業
  - ■ 学校管理事務（教育委員会総務課）　384,420千円
  - ■ 校舎等維持補修事業（教育委員会総務課）　41,023千円
  - ■ 学校施設防災対策事業（教育委員会総務課）　32,294千円
  - ■ 仙北中学校第二屋内運動場等整備事業（教育委員会総務課）　35,501千円
  - ■ 学校給食運営事業（学務教職員課）　60,774千円
  - ■ 教育振興事業（学務教職員課）　97,951千円
    （就学援助事業／入学前の学用品等に係る費用支給【戦略・創生】　10,428千円）
    （就学援助事業／クラブ活動費支給【新規・戦略・創生】　10,371千円）
  - ■ 学校配分事務（学校教育課）　72,907千円

- 教職員の働き方改革推進事業（学務教職員課）　1,680千円
  （部活動指導員５名配置【新規】　1,680千円）
- 通園補助事業【新規】（学務教職員課）　108千円
- （仮称）盛岡学校給食センター建設事業（学務教職員課）　28,194千円
- 外国人英語指導講師招へい事業（学校教育課）　40,479千円
  （アーラム大学講師　30,523千円）
  （ＪＥＴプログラム講師【新規】　9,956千円）
- 生徒指導強化推進事業（学校教育課）　55,182千円
  （生徒指導強化推進事業　1,023千円）
  （スクールサポート事業　42,240千円）

（地域ぐるみの学校安全推進事業　2,019千円）
（不登校生徒等対策事業　9,900千円）

- 先人教育推進事業（学校教育課）　489千円
- 学校図書館活用推進事業（学校教育課）　8,835千円
- 教育振興運動事業（学校教育課）　1,742千円
- 教育研修事業（教育研究所）　9,316千円
- 総務事務（市立高校）　220,479千円
（エアコン設備整備【新規】　74,394千円）

18　生涯学習の推進

- 社会教育促進事業（生涯学習課）　4,226千円
- 子ども科学館管理運営事業（生涯学習課）　158,739千円

19　社会を担う人材の育成・支援

- ワーク・ライフ・バランス推進事業【戦略・創生】（子ども青少年課）　9,361千円
- 若者の就業支援事業（経済企画課）　17,192千円
（高校生等地元就職フォローアップ事業業務委託【創生】　1,967千円）
（ジョブカフェいわて運営業務委託　5,027千円）
（若者サポートステーション運営業務委託　4,620千円）
（新社会人就職定着支援事業業務委託　1,975千円）
（若者等地元定着強化事業【新規・創生】　3,400千円）
- 公園等維持管理総務事務（公園みどり課）　4,000千円
（いしがきミュージックフェスティバル支援事業【戦略・創生】4,000千円）

20　地球環境の保全と自然との共生

- 自然環境等保全事業（環境企画課）　1,058千円
- 地球環境啓発事業（環境企画課）　5,889千円
- 地球温暖化対策実行計画推進事業（環境企画課）　16,722千円
（太陽光発電システム等設置費補助金　10,449千円）
- 生出地域エコタウン事業【新市】（環境企画課）　498千円
- 容器包装リサイクル推進事業（資源循環推進課）　6,099千円
- 地域循環型生ごみ処理推進事業（資源循環推進課）　1,008千円
- ごみ減量等啓発事業（資源循環推進課）　9,845千円
- きれいなまち推進事業（資源循環推進課）　31,869千円
- 資源ごみ分別作業所管理運営事業（リサイクルセンター）　46,682千円
- 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進事業（ごみ処理広域化推進室）　21,164千円

(4) 人が集い活力を生むまちづくり

人口減少，少子高齢社会の進行とともに，地方の衰退が懸念されている中にあっても，活力を生み出し，拠点都市としての役割を十分に果たしていくため，産業の振興や中心市街地の活性化を図るとともに，高次の都市機能の集積を推進し，求心力のあるまちをつくります。

また，国際化が進展する中で，世界に通用する優れた人材を育むとともに，多文化共生のまちづくりを進め，世界に開かれた，活力を生むまちをつくります。

21 農林業の振興

- 新規就農支援事業【戦略・創生】（農政課） 21,678千円
  （親元就農給付金 3,600千円）
- 水田農業構造改革事業（農政課・産業振興課） 24,475千円
- いわて地域農業マスタープラン実践支援事業（農政課） 5,605千円
- 盛岡市農業まつり開催事業（農政課） 1,711千円
- 盛岡りんご担い手バックアップ事業【新規】（農政課） 280千円
- 有害鳥獣対策事業（農政課） 12,771千円
  （矢巾総合射撃場整備事業負担金【新規】 8,658千円）
- 中山間地域等直接支払事業（農政課・産業振興課） 54,663千円
- 地域おこし協力隊活用事業【戦略・創生】（農政課） 19,994千円
  （大ケ生地域 2名 7,994千円）
  （簗川地域 1名 4,000千円）
  （猪去地域【新規】 新規2名 8,000千円）
- 畜産振興事業（農政課） 9,846千円
  （もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業費補助金【戦略】 5,000千円）
  （もりおか短角牛振興事業費補助金【戦略】 300千円）
  （短角牛生産対策事業費補助金【戦略】 140千円）
- 家畜衛生対策事業（農政課） 5,307千円
  （岩手県央へい獣処理協議会新保冷施設建設費負担金【新規】 4,540千円）
- 農業基盤整備事業（農政課） 40,288千円
  （排水対策特別事業 船田堰地区【新市】 5,268千円）
  （かんがい排水事業太田堰地区負担金 6,050千円）
  （農道整備事業 巻堀2期地区負担金【新市】 2,934千円）
  （農村災害対策整備事業岩手山麓地区負担金 3,519千円）
  （国営造成施設管理体制整備促進事業 2,045千円）
  （ほ場整備事業 武道地区負担金【新市】 4,000千円）
  （基幹水利施設ストックマネジメント事業 太田第一地区負担金 1,750千円）
  （かんがい排水事業 松川大堰地区負担金【新市】 2,941千円）
  （水利施設整備事業 手代森地区負担金 2,590千円）

- 環境保全型農業直接支払交付金事業（農政課・産業振興課） 22,173 千円
- 多面的機能支払交付金事業（農政課・産業振興課） 244,426 千円
- 牧野管理運営事業（農政課） 9,904 千円
  （草地更新事業委託料 2,000 千円）
- 盛岡の食材プロモーション事業【戦略・創生】（食と農の連携推進室） 2,316 千円
  （ホストタウンおもてなし事業【新規】 450 千円）
- 食と農のバリューアップ推進事業【戦略・創生】（食と農の連携推進室） 25,615 千円
- 国土調査事業（補助）（林政課） 16,000 千円
  （地籍調査測量業務委託料 11,970 千円）
- 農林業振興基金積立（森林環境譲与税）【新規】（林政課／総務事務） 37,000 千円
- 林道橋りょう補修事業（補助）（林政課） 3,000 千円
- 森林適正管理推進事業【創生】（林政課） 7,289 千円
- 林業労働対策事業【新規・創生】（林政課） 4,534 千円
- マツクイムシ被害防止対策事業（林政課） 16,219 千円
- 市産材利用拡大推進事業【創生】（林政課） 1,638 千円
  （市産材ベンチチェア開発・文京区へ寄贈【新規】 1,197 千円）
- 市産材利用住宅支援事業【創生】（林政課） 2,500 千円
- 市産材利用店舗等支援事業【新規・創生】（林政課） 1,000 千円
- 森林経営管理事業【新規・創生】（林政課） 24,124 千円
- 市有林造成事業（補助）（林政課） 27,776 千円
- 市有林造成事業（単独）（林政課） 33,217 千円
- 新規就農支援事業（産業振興課） 1,570 千円
- 産地パワーアップ事業（産業振興課） 27,409 千円
- 地域おこし協力隊活用事業【戦略・創生】（産業振興課） 15,976 千円
  （玉山地域 4名 15,976 千円）
- 畜産振興事業（産業振興課） 2,674 千円
- 有機物資源活用施設管理運営事業（産業振興課） 14,790 千円
- 地区振興センター等管理運営事業（産業振興課） 73,288 千円
- 総合交流ターミナル管理運営事業【創生】（産業振興課） 15,860 千円
- 玉山生活改善センター解体事業【新規】（産業振興課） 6,935 千円
- 牧野管理運営事業（産業振興課） 28,139 千円
  （草地更新事業委託料 4,583 千円）

22 商業・サービス業の振興

- 商業振興事務（経済企画課） 324 千円
  （中小企業人材育成支援事業 100 千円）
- 商店街等指導事業（経済企画課） 305 千円
  （商店街等魅力強化事業 184 千円）

- 商工団体育成事業（経済企画課） 39,560千円
- 商店街活性化支援事業（経済企画課） 14,346千円
  （まちなか出店促進事業【戦略・創生】 2,800千円）
  （MORIO-Jカード活用事業
  シティマラソンボランティアインセンティブ向上事業【新規】 4,600千円）
- 盛岡三大麺普及事業【戦略】（経済企画課） 295千円

23 工業の振興

- 工業振興事業（ものづくり推進課） 52,796千円
  （製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金【戦略・創生】 800千円）
  （門前寺地区交流広場整備事業【新規】 44,135千円）
- 盛岡テクノミュージアム設置事業【戦略・創生】（ものづくり推進課） 799千円
- ものづくり人材育成事業【戦略・創生】（ものづくり推進課） 138千円
- 工場新設拡充等事業【戦略・創生】（ものづくり推進課） 53,978千円
- 盛岡手づくり村振興事業（ものづくり推進課） 50,582千円
- 産業支援事業【戦略】（ものづくり推進課） 1,772千円
- 成長分野拠点形成支援事業【新規・戦略・創生】（ものづくり推進課） 22,360千円
- 金融対策事業（ものづくり推進課） 224,447千円
- 地場・伝統産業振興事業（ものづくり推進課） 15,356千円
  （特産品ブランド振興事業【戦略】 194千円）
  （伝統的工芸品月間国民会議全国大会開催負担金【新規】 10,000千円）
- ものづくり産業魅力向上事業【戦略】（ものづくり推進課） 2,122千円

24 観光の振興

- 歴史的街並み保存活用事業（観光交流課） 4,800千円
- 観光客誘致宣伝事業（観光交流課） 27,680千円
  （東北六市連携事業【戦略】 1,974千円）
  （盛岡市の物産と観光展開催事業【戦略・創生】 3,100千円）
  （盛岡デー開催負担金【戦略・創生】 3,400千円）
  （台湾・花蓮山車派遣交流事業【新規】 7,775千円）
- 外国人観光客誘致推進事業【戦略・創生】（観光交流課） 6,277千円
  （盛岡City Wi-Fi整備事業【新規】 400千円）
- まつり・イベント振興事業【創生】（観光交流課） 48,195千円
  （盛岡さんさ踊り実行委員会負担金 14,975千円）
  （盛岡花火の祭典負担金 4,637千円）
  （全国高校生短歌大会負担金 4,505千円）

（盛岡舟っこ流し事業費補助金　3,048千円）

- 大型観光キャンペーン事業【創生】（観光交流課）　11,242千円
  （岩手もりおか復興フェスタ実行委員会負担金【戦略】　3,784千円）
  （東北絆まつり派遣事業負担金【創生】　3,000千円）
- ＭＩＣＥ（マイス）誘致推進事業【戦略・創生】（観光交流課）　24,000千円
- 道の駅設置事業【戦略・新市・創生】（道の駅整備推進室）　54,994千円
- まつり・イベント振興事業（産業振興課）　7,603千円
  （オオヤマザクラまつり実行委員会補助金　473千円）
  （啄木学級「文の京講座」開催事業　1,000千円）
  （啄木学級「文の京講座」ツアー事業【新規】　1,000千円）

25　雇用の創出

- 勤労者対策事業（経済企画課）　74,529千円
- 雇用対策推進事業（経済企画課）　1,553千円

26　都市基盤施設の維持・強化

- 飲用井戸等整備補助事業【新市】（環境企画課）　25,000千円
- 飲用水確保対策事業（環境企画課）　22,855千円
- 浄化槽設置整備補助事業（給排水課）　27,034千円
- 道路橋りょう維持管理事業（道路管理課）　579,004千円
- 道路除排雪事業（道路管理課）　612,301千円
- 踏切拡幅対策事業（道路管理課）　5,618千円
- 除雪機械整備事業（道路管理課）　2,178千円
- 道路新設改良事業
  - ■ 渋民東線【新市】（道路建設課）　62,532千円
  - ■ 一の渡岩洞湖線【新市】（道路建設課）　51,400千円
  - ■ 二子沢線【新市】（道路建設課）　78,700千円
  - ■ 生活環境整備事業
    - ◆ 都南中央第二地区【合併】（盛岡南整備課）　17,640千円
    - ◆ 都南中央第三地区【合併】（盛岡南整備課）　134,472千円
    - ◆ 道明地区（盛岡南整備課）　380,200千円
    - ◆ 下飯岡地区（盛岡南整備課）　22,150千円
    - ◆ 下太田地区（市街地整備課）　193,950千円
- 広域圏道路新設整備事業（道路建設課）
  - ■ 津志田白沢線　90,430千円
  - ■ 新庄１号線　30,130千円
  - ■ 岩山２号線　51,778千円

- ■ 南仙北一丁目道明線　10,867千円
- ■ 新幹線側道２号線外１路線　32,344千円
- ■ その他交通安全施設　30,565千円

● 橋りょう維持補修事業（道路管理課）　310,308千円

● 交通安全施設等整備事業（道路建設課）

- ■ 岩手公園開運橋線　91,748千円
- ■ 谷地頭線外１路線　53,663千円
- ■ 西部線外　40,900千円
- ■ 南大橋明治橋線　143,746千円
- ■ 南大通二丁目南大橋線　45,710千円
- ■ 岩手飯岡駅東西線自由通路【新市】　33,834千円
- ■ 城西町天昌寺線外２路線（境田川原踏切）　112,591千円
- ■ みたけ４号線（第二工区）　67,856千円
- ■ 三本柳線【合併】　69,376千円
- ■ 好摩永井線【新市】　15,750千円
- ■ 柴沢下田線【新市】　146,000千円
- ■ 渋民好摩線【新市】　15,750千円
- ■ 下田生出線（下田工区）【新市】　30,565千円

● 土地区画整理事業

- ■ 道明地区（盛岡南整備課）　404,900千円
- ■ 都南中央第三地区【合併】（盛岡南整備課）　511,185千円
- ■ 太田地区（市街地整備課）　1,701,116千円

● 盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合事業（都市計画課）　26,882千円

● 公園等維持管理総務事務（公園みどり課）　45,080千円

● 街路樹等維持管理事業（公園みどり課）　201,317千円

● 動物公園総務事務（公園みどり課）　299,982千円

● 花と緑のまちづくり事業（公園みどり課）　18,440千円

● お城を中心としたまちづくり事業（公園みどり課）　76,860千円

● 都市公園整備事業（公園みどり課）　274,382千円

（木伏緑地：官民連携型賑わい拠点創出事業【新規・戦略】　29,131千円）

● 動物公園整備事業【新規】（公園みどり課）　54,900千円

● 中央通三丁目地区優良建築物等整備事業（まちなか整備室）　63,000千円

● 市街地再開発等調査事業（まちなか整備室）　22,785千円

（（仮称）新盛岡バスセンター整備事業民間活力誘導業務委託　20,000千円）

● 建築指導事務（建築指導課）　10,867千円

（建築計画概要書電子データ化事業【新規】　7,180千円）

● 既存建築物耐震診断・改修促進事業（建築指導課）　2,313千円

（木造住宅耐震診断支援　278千円）

（木造住宅耐震改修支援　2,000千円）

● 耐震対策緊急促進事業（建築指導課）　35,932千円

- 道路除排雪事業（玉山総合事務所建設課） 43,350千円
- 道路橋りょう維持管理事業（玉山総合事務所建設課） 47,449千円
  （釘の平線　10,000千円）
- 市道舗装新設改良事業（玉山総合事務所建設課）
  - ■ 渋民駅北地区整備事業【新市】 20,750千円
  - ■ 市道啄木団地線 2,450千円
- 側溝整備事業（玉山総合事務所建設課）
  - ■ 門前寺線 6,900千円
  - ■ 大の平線 10,000千円
  - ■ 好摩駅西地区整備事業（第３工区）【新市】 15,000千円
  - ■ 渋民駅北地区整備事業【新市】 8,080千円
- 社会資本整備総合交付金事業（玉山総合事務所建設課）
  - ■ 日戸柴沢線 2,008千円
  - ■ 山谷川目線 4,000千円

27　交通環境の構築

- 街路事業（道路建設課）
  - ■ 盛岡駅南大通線（大沢川原）【新市】 62,500千円
  - ■ 明治橋大沢川原線【新市】 10,250千円
  - ■ 愛宕町三ツ割線【新規】 15,000千円
  - ■ 県営街路事業負担金 1,305千円
- バス関連事務（交通政策課） 87,668千円
  （「まちなか・おでかけパス」事業　57,500千円）
- 鉄道関連事務（玉山総合事務所総務課） 2,100千円
  （ＩＧＲいわて銀河鉄道通学定期乗車券購入費補助金　2,100千円）

28　国際化の推進

- 国際リニアコライダー誘致推進事業【創生】 1,801千円
  （国際リニアコライダー推進事務局）
- 姉妹都市等国際交流事業（文化国際室） 17,977千円
- （ホストタウン機運醸成事業【戦略】　1,227千円）

29　都市間交流の促進

- 友好都市等交流事業（企画調整課） 300千円

(5) 自治体経営の取組

総合計画の将来像の実現のため，成果向上に向けた多様な主体との連携の強化や低コストで高品質の市民サービスを提供するという，自治体経営の考え方を基本としたまちづくりを進めます。

方針１　市民参画や協働によるまちづくり

- 市政広報活動事業（広聴広報課）　91,068 千円

方針２　経営資源配分の最適化

- 庁舎管理事務（管財課）　481,991 千円
  （本庁舎別館配管改修工事　110,000 千円）
- 市庁舎整備推進事務（盛岡市市庁舎整備基金積立）（管財課）　200,000 千円
- 電子入札システム運用事業（契約検査課）　4,599 千円
- 競争入札参加資格審査事務【新規】（契約検査課）　33,377 千円
- アセットマネジメント推進事務（資産経営課）　920 千円
- 証明書コンビニ交付運用経費（市民登録課／総務事務）　12,655 千円
- マイナンバー制度導入事務（市民登録課）　14,030 千円

方針３　健全な財政運営の実現

- 市有土地活用事務（管財課）　1,092 千円
- 統一的な基準による地方公会計運用事業（財政課）　6,756 千円
- 賦課事務（市民税課・資産税課）　123,706 千円
- 収納率向上対策事業（納税課）　48,046 千円
- もりおか元気応援寄附金推進事業（ものづくり推進課）　56,319 千円

方針４　信頼される市政の確立

- 包括外部監査事業（総務課）　9,452 千円
- 職員採用事務（職員課）　1,313 千円
- 職員研修事務（職員課）　6,236 千円
- 派遣研修事務（職員課）　5,306 千円

方針５　自律した経営の推進

- 連携中枢都市推進事業（都市戦略室）　317 千円

(6) 公共施設保有最適化・長寿命化計画事業等

盛岡市では，平成 27 年度に策定した「公共施設保有最適化・長寿命化計画」に基づいて，施設の長寿命化等の事業に取り組んでいます。

平成 31 年度においては 32 施設，合計 36 億 1,277 万円の予算により大規模改修等の事業実施を予定しています（総合計画や辺地総合計画等，他の計画に位置付けられている事業も含みます。なお，合築施設等があるため 23 事業となります）。

また，「公共施設保有最適化・長寿命化計画」と同様に，盛岡市公共施設等総合管理計画の下位計画の位置づけになります「盛岡市有公共施設トイレ環境整備計画」に基づき，131 の公共施設や小中学校の屋内運動場等のトイレ洋式化を行います。

(ア) 中央公民館・愛宕山老人福祉センター複合化・大規模改修事業

- 31 年度実施内容
  : 複合化・大規模改修工事（２カ年事業の２年目）
  中央公民館第２企画展示室（土蔵部分）改修工事（２カ年事業の１年目）
- 予算額：1,019,468 千円（合計）

施設名	所管課	予算事業名	予算額
中央公民館	中央公民館	中央公民館施設整備事業	876,921 千円 95,463 千円
愛宕山老人福祉センター（機能複合化）	長寿社会課	老人福祉センター施設整備事業	47,084 千円

※）中央公民館に係る予算額欄，上段の数字は複合化・大規模改修工事予算額，下段の数字は第２企画展示室（土蔵部分）に係る改修工事予算です。

(イ) 総合プール改修事業（スポーツ推進課）

- 31 年度実施内容：外壁修繕実施に係る実施設計業務委託
- 予算額：4,150 千円（総合プール改修事業）

(ウ) 南公園球技場長寿命化修繕事業（スポーツ推進課）

- 31 年度実施内容：長寿命化修繕に係る実施設計業務委託
- 予算額：7,336 千円（南公園球技場長寿命化修繕事業）

(エ) 渋民文化会館長寿命化修繕事業（文化国際室）

- 31 年度実施内容：長寿命化修繕に係る石綿含有調査業務委託
- 予算額：516 千円（文化会館管理運営事業）

(オ) 好摩地区コミュニティセンター大規模改修事業（玉山総合事務所総務課）

- 31 年度実施内容：大規模改修工事に係る実施設計業務委託
- 予算額：4,405 千円（好摩地区コミュニティセンター大規模改修事業）

(カ)　愛宕山老人福祉センター解体事業（長寿社会課）

- 31 年度実施内容：今後の解体等の方針検討に係る不動産鑑定
- 予算額：596 千円（愛宕山老人福祉センター解体事業）

(キ)　上田老人福祉センター及び上田児童センター大規模改修事業

- 31 年度実施内容：大規模改修工事に係る実施設計業務委託
- 予算額：12,166 千円（合計）
- 所管課及び予算事業名並びに当該予算額

施設名	所管課	予算事業名	予算額
上田老人福祉センター	長寿社会課	上田老人福祉センター及び上田児童センター大規模改修事業（2課共通事業名）	4,313 千円
上田児童センター	子ども青少年課		7,853 千円

(ク)　上飯岡児童センター集約化事業（子ども青少年課）

- 31 年度実施内容
  ：飯岡児童センター建設工事
  ：上飯岡児童センター解体工事に係る実施設計
- 予算額：185,292 千円（上飯岡児童センター集約化事業）

(ケ)　うえだ保育園園舎解体事業（子育てあんしん課）

- 31 年度実施内容：園舎の解体工事
- 予算額：18,355 千円（うえだ保育園園舎解体事業）

(コ)　サンライフ盛岡大規模改修事業（経済企画課）

- 31 年度実施内容：大規模改修工事
- 予算額：296,890 千円（管理運営事業）

(サ)　都南勤労福祉会館大規模改修事業（経済企画課）

- 31 年度実施内容：大規模改修工事
- 予算額：271,791 千円（都南勤労福祉会館大規模改修事業）

(シ)　飯岡農業構造改善センター等長寿命化修繕事業

- 31 年度実施内容：長寿命化修繕（外壁修繕等）
- 予算額：21,610 千円（合計）

施設名	所管課	予算事業名	予算額
飯岡農業構造改善センター	農政課	飯岡農業構造改善センター長寿命化修繕事業	16,000 千円
飯岡地区公民館	生涯学習課（飯岡地区公民館）	飯岡地区公民館長寿命化修繕事業	3,190 千円
飯岡地区保健センター	保健所企画総務課	飯岡地区保健センター長寿命化修繕事業	2,420 千円

(ス)　庄ケ畑地区振興センター大規模改修事業（農政課）

■ 31年度実施内容：大規模改修工事に係る実施設計業務委託

■ 予算額：3,881千円（庄ケ畑地区振興センター大規模改修事業）

(セ)　中津川地区振興センター解体事業（農政課）

■ 31年度実施内容：施設解体に係る実施設計業務委託

■ 予算額：4,078千円（中津川地区振興センター解体事業）

(ソ)　姫神地区振興センター大規模改修事業（産業振興課）

■ 31年度実施内容：大規模改修工事

■ 予算額：36,403千円（地区振興センター等管理運営事業）

(タ)　岩洞生活改善センター大規模改修事業（産業振興課）

■ 31年度実施内容：大規模改修工事

■ 予算額：36,333千円（地区振興センター等管理運営事業）

(チ)　玉山生活改善センター解体事業（産業振興課）

■ 31年度実施内容：施設解体に係る実施設計業務委託

■ 予算額：6,935千円（玉山生活改善センター解体事業）

(ツ)　大新小学校校舎長寿命化改修事業（教育委員会総務課）

■ 31年度実施内容：大規模改修工事（3カ年事業の1年目）

■ 予算額：514,726千円（大新小学校校舎長寿命化改修事業）

(テ)　見前小学校プール改修事業（教育委員会総務課）

■ 31年度実施内容：プール槽，給排水設備及び附属棟等改修

■ 予算額：128,150千円（プール改修事業）

(ト)　仙北中学校第二屋内運動場等整備事業（教育委員会総務課）

■ 31年度実施内容：既存プール施設及び木造特別教室棟解体工事

■ 予算額：34,881千円（仙北中学校第二屋内運動場等整備事業）

(ナ)　図書館大規模改修事業（市立図書館）

■ 31年度実施内容：大規模改修工事に係る基本設計業務委託

■ 予算額：2,800千円（図書館大規模改修事業）

(ニ)　青山二・三丁目アパート建替事業（建築住宅課）

■ 31年度実施内容

：青山三丁目アパート新5号館建築工事（駐車場整備を含む）
青山三丁目アパート17号館解体に係る実施設計及び解体工事
青山三丁目アパート集会所解体工事及び新集会所建築に係る実施設計

■ 予算額：381,408千円（公営住宅建設事業（青山二，三丁目アパート））

（ヌ） 市営住宅改修事業（建築住宅課）

■ 31年度実施内容：各種修繕工事に係る実施設計及び工事実施

■ 予算額：620,600千円（公営住宅ストック総合改善事業）

■ 施設名，実施内容及び当該予算額

アパート名	建物名	実施内容	予算額
仙北西アパート	1号館	外壁・屋根改修実施設計	32,600千円
	8・9号館	給水管改善工事	
	10・11号館	給水管改善実施設計	
北厨川アパート	4・6号館	給水管・浴室改善工事	495,300千円
	5～8号館	給水方式変更工事	
	7号館	バルコニー・手摺改修工事	
	7・10号館	外壁・屋根改修工事	
	11号館	浴室改善工事	
	2・5号館	外壁・屋根改修実施設計	
	8号館	給水管改修実施設計	
	8・13号館	浴室改善実施設計	
	9・10号館	給水方式変更実施設計	
前九年アパート	1号館	浴室改善実施設計	25,700千円
	3号館	大規模計画改修工事	
柿の木アパート	4～7号館	給水管改善工事	27,000千円
法領田アパート	1号館	大規模計画改修実施設計	40,000千円
	3・4号館	大規模計画改修工事	

（ネ） 公共施設トイレ環境整備事業

■ 31年度実施内容

：各施設のトイレ洋式化に係る修繕

- 地区活動センター
- 文化施設
- スポーツ施設
- 老人福祉センター及び老人憩いの家
- 児童センター及び保育園
- 公園施設
- コミュニティー消防センター
- 屋内運動場（小・中学校・市立高校）
- 公民館等

■ 予算額：300,610千円（合計）

伝統をつなぎ 未来をつむぐ

〒020-8530
岩手県盛岡市内丸12番2号
盛岡市財政部財政課
019-626-7515